

令和4年度

業務概要報告書

岡山県備前県民局健康福祉部
岡山県備前保健所本所
岡山県備前保健所東備支所

目 次

1	健康福祉部・保健所の沿革	1
2	健康福祉部・備前保健所の機構及び所掌事務	2
3	職種別職員数	3
4	管内概況	4
	〈企画調整情報課（目次）〉	1 9
1	地域保健福祉推進体制の整備	2 0
2	各種事業調整	2 0
3	健康危機管理対策の推進	2 0
4	各種計画の策定等	2 1
5	表彰	2 2
6	保健統計調査	2 2
	〈健康福祉課（目次）〉	2 3
1	社会福祉法人・施設の指導監査等	2 4
2	地域包括ケアシステムの構築による高齢者の地域生活支援	2 5
3	介護サービス事業者及び障害福祉サービス事業者等の指導等	2 9
	〈福祉振興課（目次）〉	3 3
1	子育て支援の充実	3 4
2	障害のある人の自立と社会参加の促進等	3 8
3	生活保護法及び生活困窮者自立支援法の適正な実施	4 0
	〈保健課（目次）〉	4 3
1	健康づくりの推進	4 4
2	精神保健福祉対策の推進	5 4
3	地域医療の総合的な推進	6 0
4	特定保健医療対策の推進	6 3
5	母子保健活動の推進	6 7
6	感染症対策の推進	7 6
7	保健福祉関係職員等の人材育成	8 8

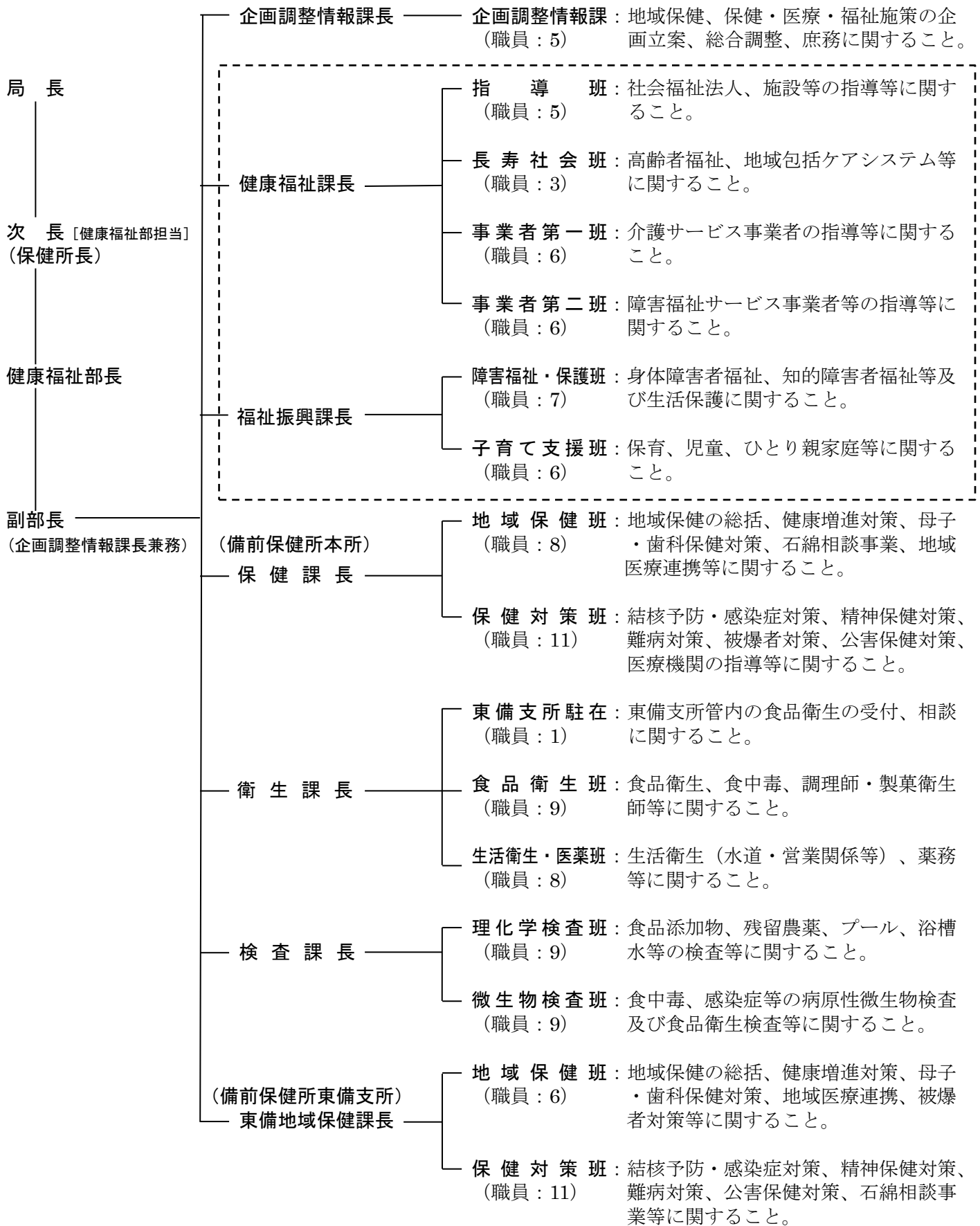
〈衛生課（目次）〉	9 1
1 食の安全・安心の確保	9 2
2 生活衛生営業の衛生確保等	1 0 2
3 医薬品等の安全確保	1 0 6
〈検査課（目次）〉	1 0 9
1 食品検査状況	1 1 0
2 食中毒・感染症関係検査状況	1 1 4
3 生活衛生検査状況	1 1 5

1 健康福祉部・保健所の沿革

年 月 日	事 項	所 轄 区 域
昭和 13. 9. 1	岡山保健所開所	岡山市、御津郡 24 町村 赤磐郡 3 村、上道郡 3 村
21. 7. 1	西大寺保健所開所	上道郡 3 村
11. 1	地方事務所（厚生課）開所 邑久上道地方事務所（厚生課）開所 児島地方事務所（厚生課）開所	御津郡 邑久郡、上道郡 児島郡
23. 10. 20	津山保健所福渡支所開所	御津郡 4 村、赤磐郡 1 村
24. 6. 15	津山保健所福渡支所が福渡保健所に昇格	
25. 8. 11	玉野保健所開所	玉野市、児島郡 1 町 7 村
28. 5. 1	岡山地方事務所（福祉課）開所 倉敷地方事務所（福祉課）開所	御津郡、邑久郡、上道郡、 赤磐郡、和気郡 児島郡外 4 郡
30. 6. 1	福渡保健所が津山保健所福渡支所と名称変更	
31. 6. 1	地方事務所を廃止し、県内 7 か所に福祉事務所（単独事務所）が設置される 岡山福祉事務所開所	御津郡、邑久郡、上道郡、 児島郡
47. 4. 1	岡山福祉事務所の所轄区域の変更	御津郡、邑久郡、児島郡
49. 7. 1	単独事務所を廃止し、県内 9 か所に地方振興局福祉部を設置	
56. 4. 1	各保健所の名称変更（岡山環境保健所、津山環境保健所福渡支所、西大寺地域保健所、玉野地域保健所）	
平成 6. 4. 1	各地方振興局福祉部を健康福祉部に改組し、保健所と一体化 岡山市保健所の設置により岡山市域の業務を移管、岡山地方振興局に、御津・邑久・玉野の各地域保健福祉センター（地域保健所）新・再配置 岡山環境保健所閉鎖	各センター（地域保健所） は御津郡、邑久郡、玉野市、 児島郡を管轄
8. 4. 1	岡山市の中核市移行により児童福祉、民生委員、身体障害者等福祉事務を移管	H16. 10 加茂川町と賀陽町が合併し、 加賀郡吉備中央町となり、管轄 区域の拡大
9. 4. 1	地域保健法施行に伴い保健所体制の再編、岡山保健所を再設置、3 地域保健福祉センターは健康福祉部の出先機関とし、地域保健所を閉鎖	H16. 11 邑久郡 3 町が合併し、 瀬戸内市となる。
11. 4. 1	介護保険制度導入に伴う推進体制の整備により地域保健福祉センターの業務の一部を健康福祉部へ移管	H17. 3 灘崎町と御津町が岡山市へ 合併 H17. 3 吉永町と日生町が備前市へ 合併
13. 4. 1	各地域保健福祉センターを健康福祉部（保健所）へ統合	H17. 3 山陽町、赤坂町、熊山町 及び吉井町が合併し 赤磐市となる。
17. 4. 1	地方振興局の再編に伴い、備前県民局健康福祉部・岡山保健所に再編され、福祉部門も古京庁舎に移転	福祉事務所の機能は 加賀郡、和気郡を管轄
21. 4. 1	保健所の再編により岡山保健所と東備保健所を統合し、備前保健所と名称変更。和気町和気に東備支所を設置し、東備地域保健課を配置。	H18. 3 和気町と佐伯町が合併し、 和気町となる。
21. 4. 1	岡山市の政令指定都市移行により精神保健事務を移管	H19. 1 瀬戸町と建部町が岡山市へ 合併
24. 4. 1	介護保険法等の改正により岡山市の介護保険等事業者の指導監督業務を委譲	

2 健康福祉部・備前保健所の機構及び所掌事務

(令和5年3月31日現在)



(注) []内は、備前保健所組織には含まれない。

3 職種別職員数

令和5年3月31日現在

区 分	定 数			職 種 別 (現 員)																		
	事務 吏員	技術 吏員	計	事 務	児 童 福 祉 司	指 導 員	作 業 療 法 士	訓 練 指 導 員	医 師	保 健 師	栄 養 士	歯 科 衛 生 士	診 療 放 射 線 技 師	衛 生	薬 劑 師	獣 医 師	化 学	臨 床 検 査 技 師	畜 産	農 業	計	
所長・部長	1		1	1																		※1 1
企画調整情報課	3	1	4	5						1												6
健康福祉課	15		15	21																		21
福祉振興課	12	1	13	12		2																14
保 健 課	3	15	18	2						15	1	1	1									20
衛 生 課		14	14											7	10	※2 2						19
検 査 課	1	15	16	2										4	4			9				19
合 計	35	46	81	43	0	2	0	0	0	16	1	1	1	11	14	2	0	9	0	0	0	100

※1局定数である所長は除く。※2東備駐在を含む。

東備支所

区 分	定 数			職 種 別 (現 員)																		
	事務 吏員	技術 吏員	計	事 務	児 童 福 祉 司	指 導 員	訓 練 指 導 員	医 師	保 健 師	栄 養 士	歯 科 衛 生 士	診 療 放 射 線 技 師	衛 生	薬 劑 師	獣 医 師	化 学	臨 床 検 査 技 師	畜 産	農 業	計		
支所長		(1)	(1)						(1)													(1)
東備地域保健課	5	12	17	5					12	1												18

() 内の数字は兼務

4 管内概況

(1) 管内の概要

ア 当管内は岡山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、和気郡（和気町）、加賀郡（吉備中央町）からなり、岡山県の中南部に位置している。地勢は東南部が瀬戸内海に面し、吉井川、旭川が流れ、土地は南から北に進むにつれて高地となっている。

南部平坦地は肥沃な農地に恵まれているが、中北部は農地も乏しく山間地帯である。気候は瀬戸内海式気候に属し、温暖で年間を通じて晴天の日が多く、生活環境に恵まれている。

イ 世帯数423, 555世帯（日本人410, 801、外国人10, 497、複数国籍2,257（R4.1.1現在）、人口905, 945人（R4.10.1現在）である。

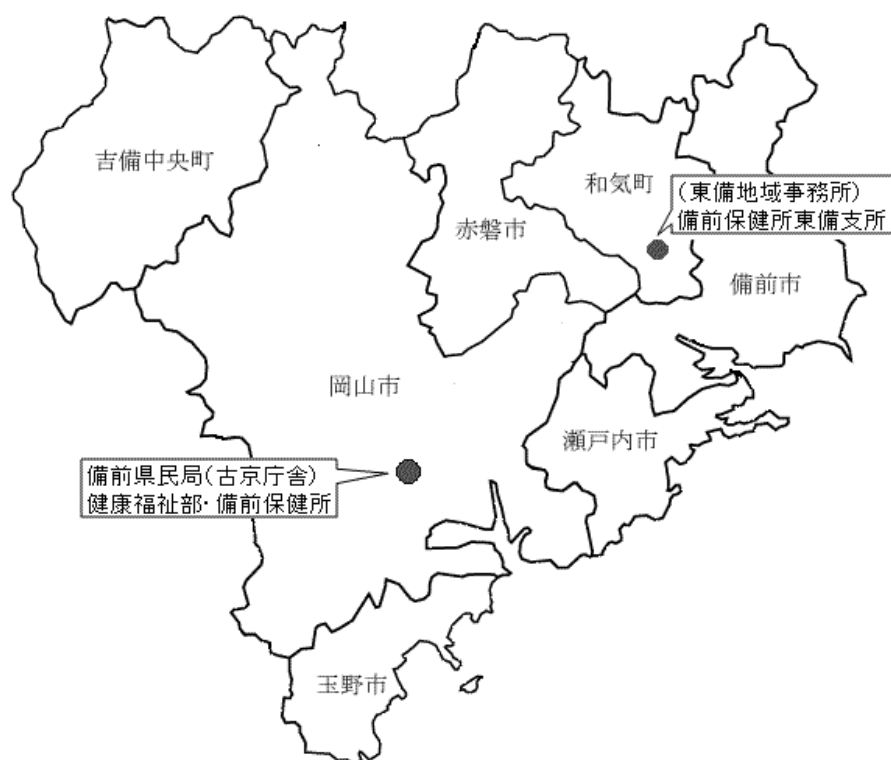
出生・死亡の状況は、死亡数が出生数を上回っている自然減の状況である。主な死因は、1位悪性新生物、2位心疾患、3位老衰となっている。

ウ 65歳以上の高齢者は、258, 109人（R4.10.1現在）で、高齢化率29.2%であるが、岡山市を除くと38.1%となり、県平均の31.1%を上回っている。

エ 3障害の手帳保持者（岡山市は除く）は、身体障害者（児）8,250人、知的障害者（児）2,161人、精神障害者1,796人となっている。

オ 生活保護（市部は除く）については、被保護世帯及び人員は、120世帯138人（R4年度平均）と漸減傾向にある。保護率（R4年度平均）は0.57%と県平均の1.26%を下回っている。

カ 出生率の低下等で児童数が減少しており、保育所・認定こども園（岡山市は除く）は53施設、利用定員5,079人で前年の5,151人より定員減となった。保育所入所児童数は、4,725人（R5.3.31現在）で利用定員に対して93.0%となっている。



(2) 管内保健福祉の概況

ア 管内の保健福祉の概況

令和5年3月31日現在

		玉野市	備前市	瀬戸内市	赤磐市	和気町	吉備中央町	合 計	岡山市	総合計
世帯数	総 数(R4. 1. 1)	27, 193	15, 430	15, 739	18, 650	6, 341	5, 227	88, 580	334, 975	423, 555
	日本人世帯	26, 648	14, 956	15, 336	18, 241	6, 095	5, 028	86, 304	324, 497	410, 801
	外国人世帯	447	396	333	307	212	170	1, 865	8, 632	10, 497
	複数国籍世帯	98	78	70	102	34	29	411	1, 846	2, 257
人 口 (R4. 10. 1)		54, 352	30, 896	35, 509	42, 105	13, 176	10, 470	186, 508	719, 437	905, 945
生活保護 R5. 3月	世 帯 数	444	179	50	90	71	50	884	9, 917	10, 801
	人 数	531	232	60	103	86	56	1, 068	12, 660	13, 728
	保 護 率	0. 94%	0. 72%	0. 16%	0. 24%	0. 63%	0. 53%	-	1. 80%	-
身体障害者（児）手帳所持者数		2, 210	1, 617	1, 443	1, 784	645	551	8, 250	22, 659	30, 909
療育手帳所持者数		565	407	365	500	164	160	2, 161	6, 807	8, 968
精神障害者保健福祉手帳交付者数		580	292	328	399	98	99	1, 796	-	-
高齢者	高齢化率(R4. 10. 1)	39. 6%	40. 8%	35. 0%	34. 4%	41. 7%	43. 4%	38. 1%	26. 9%	29. 2%
	65歳以上人口(R4. 10. 1)	21, 367	12, 507	12, 338	14, 409	5, 482	4, 537	70, 640	187, 469	258, 109
	老人クラブ数	55	64	61	79	47	39	345	507	852
	人 員	2, 899	3, 137	4, 225	3, 889	2, 468	1, 526	18, 144	27, 311	45, 455
	施 設 数(R5. 4. 1)	76	47	53	44	27	16	263	733	996
保育所・ こども園	施 設 数	11	10	9	15	3	5	53	-	-
	施設利用定員	1, 145	987	940	1, 375	372	260	5, 079	-	-
	利用児童数	1, 307	639	934	1, 338	292	215	4, 725	-	-
母子世帯数(R3. 6. 1)		415	236	385	314	82	67	1, 499	-	-
父子世帯数(R3. 6. 1)		33	34	45	17	9	9	147	-	-
民生・児童委員（区域担当 定数）		143	115	95	113	56	55	577	-	-
主任児童委員（定数）		22	18	7	9	3	3	62	-	-

資料：人口は岡山県統計分析課「岡山県毎月流動人口調査結果（年報）」、世帯数は岡山県市町村課「住民基本台帳」

(注) 高齢化率は、総人口から年齢不詳人口を除いた数値を基に算出しているため、総人口に占める高齢者数の割合とは一致しない

イ 管内の人口、世帯数等

第1表 管内市町別人口、世帯数等

令和4年10月1日現在

市町別	人 口			世帯数	性比 (女100対)	1世帯あたり (人)	管内面積 (km ²)	人口密度 (1km ² あたり)
	総数	男	女					
玉野市	54,352	26,371	27,981	27,193	94.2	2.0	103.58	524.7
備前市	30,896	14,775	16,121	15,430	91.7	2.0	258.14	119.7
瀬戸内市	35,509	17,141	18,368	15,739	93.3	2.3	125.46	283.0
赤磐市	42,105	20,141	21,964	18,650	91.7	2.3	209.36	201.1
和気町	13,176	6,288	6,888	6,341	91.3	2.1	144.21	91.4
吉備中央町	10,470	5,091	5,379	5,227	94.6	2.0	268.78	39.0
管内計	186,508	89,807	96,701	88,580	92.9	2.1	1,109.53	168.1
県計	1,862,012	895,409	966,603	861,452	92.6	2.2	7,114.77	261.7

資料 岡山県統計分析課「岡山県毎月流動人口調査(年報)」(令和4年)

*世帯数は岡山県市町村課住民基本台帳 令和4年1月1日現在

*面積は全国都道府県市区町村別面積調 令和4年10月1日現在

第2表 人口の年次推移

(単位:人)

市町別	平成17年	平成22年	平成27年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
玉野市	67,047	64,588	60,736	58,410	57,631	56,531	55,476	54,352
備前市	40,241	37,839	35,179	33,422	32,832	32,320	31,563	30,896
瀬戸内市	39,081	37,852	36,975	36,136	35,978	36,048	35,752	35,509
赤磐市	43,913	43,458	43,214	42,756	42,628	42,661	42,358	42,105
和気町	16,180	15,362	14,412	13,867	13,690	13,623	13,431	13,176
吉備中央町	14,040	13,033	11,950	11,227	10,890	10,886	10,655	10,470
管内計	220,502	212,132	202,466	195,818	193,649	192,069	189,235	186,508

資料 総務省統計局「国勢調査」(平成17, 22, 27年, 令和2年)

岡山県統計分析課「岡山県毎月流動人口調査(年報)」(平成30, 令和元, 3, 4年)

*過去の人口等は、旧市町の人口を加えて、新市町として計算

第3表 年齢階級別人口及び構成比(3区分)

令和4年10月1日現在

市町別	総数	人口(人)			構成比(%)		
		年少人口 0~14歳	生産年齢 人口 15~64歳	老年人口 65歳以上	年少人口 0~14歳	生産年齢 人口 15~64歳	老年人口 65歳以上
玉野市	54,352	5,311	27,259	21,367	9.8	50.5	39.6
備前市	30,896	2,749	15,419	12,507	9.0	50.3	40.8
瀬戸内市	35,509	4,034	18,846	12,338	11.5	53.5	35.0
赤磐市	42,105	5,593	21,831	14,409	13.4	52.2	34.4
和気町	13,176	1,173	6,489	5,482	8.9	49.4	41.7
吉備中央町	10,470	897	5,018	4,537	8.6	48.0	43.4
管内計	186,508	19,757	94,862	70,640	10.7	51.2	38.1
県計	1,862,012	221,886	1,013,491	557,940	12.4	56.5	31.1

資料 岡山県統計分析課「岡山県毎月流動人口調査(年報)」(令和4年)

(注) 総数には年齢「不詳」を含む

(注) 構成比については、分母から年齢不詳を除いて算出している

第4表 高齢化率の推移

令和4年10月1日現在 (単位：%)

市町別	平成27年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
玉野市	35.4	37.0	37.9	38.3	38.8	39.4	39.6
備前市	36.4	38.1	38.7	39.2	39.7	40.5	40.8
瀬戸内市	32.6	34.1	34.4	34.6	34.9	35.1	35.0
赤磐市	31.3	32.7	33.2	33.5	34.0	34.2	34.4
和気町	31.8	40.2	40.8	41.0	41.6	41.7	41.7
吉備中央町	40.0	40.6	41.2	41.9	42.5	42.7	43.4
管内計	34.7	36.2	36.7	37.1	37.6	37.9	38.1
県計	27.0	29.6	30.0	30.2	30.5	31.0	31.1
全国	26.7	27.7	28.1	28.4	28.6	28.9	29.0

資料 全国：総務省統計局「国勢調査」(平成27年, 令和2年)

全国：総務省統計局「10月1日現在推計人口」(平成29～30年, 令和元, 3, 4年)

岡山県統計分析課「岡山県毎月流動人口調査(年報)」(平成27, 29, 30年, 令和元～4年)

(注) 高齢化率は、総人口から年齢不詳人口を除いた数値を基に算出しているため、総人口に占める高齢者数口の割合とは一致しない。

(3) 人口動態

ア 人口動態総覧

令和3年
(単位:人)

(市町別)

区分	人口		出生		死亡		自然増加		乳児死亡		新生児死亡		周産期死亡		死産		自然死産		人工死産		婚姻		離婚	
	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)
玉野市	55,476	4.9	878	15.8	△ 608	△ 11.0	2	7.4	1	3.7	2	7.4	2	18.2	1	3.6	4	14.5	149	2.7	83	1.5		
備前市	31,563	5.2	542	17.2	△ 378	△ 12.0	0	0.0	0	0.0	1	6.1	3	18.0	1	6.0	2	12.0	100	3.2	49	1.6		
瀬戸内市	35,752	5.5	485	13.6	△ 288	△ 8.1	0	0.0	0	0.0	1	5.1	2	10.1	1	5.0	1	5.0	107	3.0	42	1.2		
赤磐市	42,358	5.8	581	13.7	△ 334	△ 7.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	8.0	0	0.0	2	8.0	113	2.7	67	1.6		
和気町	13,431	3.4	218	16.2	△ 173	△ 12.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	21.7	0	0.0	1	21.7	32	2.4	18	1.3		
吉備中央町	10,655	3.7	195	18.3	△ 156	△ 14.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	28	2.6	12	1.1		
管内計	189,235	5.1	2,899	15.3	△ 1,937	△ 10.2	2	2.1	1	1.0	4	4.2	13	13.3	3	3.1	10	10.3	529	2.8	271	1.4		
岡山県	1,875,759	7.0	22,857	12.2	△ 9,750	△ 5.2	20	1.5	9	0.7	38	2.9	251	18.8	113	8.5	138	10.3	7,399	3.9	2,781	1.5		

資料：厚生労働省「令和3年 人口動態統計(確定数)」の概況
(注) 人口は岡山県統計分析課「岡山県毎月流動人口調査(年報)」(令和3年)

(年次別)

(単位:人)

区分	人口		出生		死亡		自然増加		乳児死亡		新生児死亡		周産期死亡		死産		自然死産		人工死産		婚姻		離婚	
	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (出生千対)	実数	率 (人口千対)	実数	率 (人口千対)
平成28年	200,334	6.2	2,970	14.8	△ 1,736	△ 8.7	4	3.2	0	0.0	4	3.2	25	19.9	7	5.6	7	5.6	657	3.3	327	1.6		
平成29年	198,177	5.9	2,851	14.4	△ 1,683	△ 8.5	1	0.9	0	0.0	4	3.4	18	15.2	11	9.3	7	5.9	709	3.6	305	1.5		
平成30年	195,818	5.6	2,995	15.3	△ 1,905	△ 9.7	6	5.5	3	2.8	7	6.4	22	19.8	14	12.6	8	7.2	637	3.3	292	1.5		
令和元年	193,649	5.5	2,843	14.7	△ 1,770	△ 9.1	3	2.8	2	1.9	2	1.9	23	21.0	12	10.9	11	10.0	654	3.4	305	1.6		
令和2年	192,069	5.0	2,849	14.8	△ 1,888	△ 9.8	1	1.0	0	0.0	2	2.1	16	16.4	7	7.2	9	9.2	542	2.8	294	1.5		
令和3年	189,235	5.1	2,899	15.3	△ 1,937	△ 10.2	2	2.1	1	1.0	4	4.2	13	13.3	3	3.1	10	10.3	529	2.8	271	1.4		

(注) 人口は岡山県統計分析課「(国勢調査結果)」(令和2年)

イ 出生

第1表 母の年齢階級別出生数

(市町別)		令和3年実数 (単位:人)							
市町別	総数	15才未満	15才～19才	20才～24才	25才～29才	30才～34才	35才～39才	40才～44才	45才以上
玉野市	270	0	2	31	70	94	62	10	1
備前市	164	0	1	19	50	54	29	11	0
瀬戸内市	197	0	2	19	62	63	42	8	1
赤磐市	247	0	2	14	67	88	61	15	0
和気町	45	0	0	3	12	12	11	7	0
吉備中央町	39	0	0	4	7	10	12	6	0
管内計	962	0	7	90	268	321	217	57	2
(割合)	100.0%	0.0%	0.7%	9.4%	27.9%	33.4%	22.6%	5.9%	0.2%
岡山県	13,107	1	118	1,258	3,807	4,525	2,668	704	26
(割合)	100.0%	0.01%	0.9%	9.6%	29.0%	34.5%	20.4%	5.4%	0.2%

資料：厚生労働省「令和3年人口動態統計（確定数）の概況」

(※)小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

(年次別)		(単位:人)							
年次別	管内総数	15才未満	15才～19才	20才～24才	25才～29才	30才～34才	35才～39才	40才～44才	45才以上
平成25年	1,245	0	33	145	356	398	255	56	2
平成26年	1,243	0	28	142	403	364	249	56	1
平成27年	1,262	0	26	135	401	398	245	56	1
平成28年	1,234	0	20	148	351	395	252	67	1
平成29年	1,168	0	17	149	335	390	221	54	2
平成30年	1,090	0	17	128	310	363	226	44	2
令和元年	1,073	0	13	135	326	332	216	50	1
令和2年	961	0	11	100	275	321	199	54	1
令和3年	962	0	7	90	268	321	217	57	2

資料：厚生労働省「人口動態統計（確定数）の概況」

*過去の出生数は旧市町の出生数を加えて新市町として計算

第2表 出生場所別出生数（市町別）

令和3年実数（単位：人）

市町別	総数	病院	診療所	助産所	自宅	その他
玉野市	270	127	143	0	0	0
備前市	164	95	67	2	0	0
瀬戸内市	197	160	36	1	0	0
赤磐市	247	149	97	1	0	0
和気町	45	31	14	0	0	0
吉備中央町	39	17	21	1	0	0
管内計	962	579	378	5	0	0
県計	13,107	6,753	6,177	164	9	4

資料：厚生労働省 令和3年人口動態統計（確定数）の概況」

第3表 低体重児出生数（市町別）

令和3年実数（単位：人）

市町別	全出生数	低体重児出生数			全出生に対する割合（％）
		総数	2,000g未満	2,000g～ 2,500g未満	
玉野市	270	26	6	20	9.6
備前市	164	8	3	5	4.9
瀬戸内市	197	15	4	11	7.6
赤磐市	247	15	5	10	6.1
和気町	45	5	1	4	11.1
吉備中央町	39	8	2	6	20.5
管内計	962	77	21	56	8.0
県計	13,107	1,191	255	936	9.1

資料：厚生労働省「令和3年人口動態統計（確定数）の概況」

第4表 合計特殊出生率

令和2年実数（単位：人）

市町別	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年
玉野市	1.35	1.48	1.49	1.47	1.43	1.58	1.21
備前市	1.29	1.49	1.32	1.47	1.51	1.45	1.27
瀬戸内市	1.35	1.32	1.51	1.27	1.37	1.36	1.25
赤磐市	1.61	1.56	1.63	1.75	1.50	1.53	1.59
和気町	1.09	1.22	1.50	1.39	1.43	1.50	1.16
吉備中央町	1.68	1.80	1.58	1.31	1.44	1.16	1.25
県計	1.49	1.54	1.56	1.54	1.53	1.47	1.48

資料 保健医療部 衛生統計年報

第5表 人工妊娠中絶状況（市町別）

（単位：人）

市町別	平成25年			平成26年			平成27年		
	15歳以上 50歳未満 女子総人 口①	中絶数②	中絶率 ②/① 千人対	15歳以上 50歳未満 女子総人 口①	中絶数②	中絶率 ②/① 千人対	15歳以上 50歳未満 女子総人 口①	中絶数②	中絶率 ②/① 千人対
玉野市	10,763	87	8.0	10,526	83	7.9	10,257	68	6.6
備前市	6,104	46	7.5	5,901	32	5.4	5,757	34	5.9
瀬戸内市	6,967	67	9.6	6,831	49	7.2	6,655	42	6.3
赤磐市	8,007	56	7.0	7,945	72	9.1	7,845	69	8.8
和気町	2,485	19	7.6	2,409	13	5.4	2,294	17	7.4
吉備中央町	1,729	6	3.5	1,694	13	7.7	1,731	8	4.6
管内計	36,055	281	7.8	35,306	262	7.4	34,539	238	6.9
県計	386,665	3,020	7.8	383,275	2,807	7.3	377,558	2,720	7.2

（単位：人）

市町別	平成28年			平成29年			平成30年		
	15歳以上 50歳未満 女子総人 口①	中絶数②	中絶率 ②/① 千人対	15歳以上 50歳未満 女子総人 口①	中絶数②	中絶率 ②/① 千人対	15歳以上 50歳未満 女子総人 口①	中絶数②	中絶率 ②/① 千人対
玉野市	10,141	64	6.3	9,883	58	5.9	9,523	55	5.8
備前市	5,599	24	4.3	5,417	19	3.5	5,218	24	4.6
瀬戸内市	6,622	46	6.9	6,489	26	4.0	6,364	23	3.6
赤磐市	7,788	73	9.4	7,718	53	6.9	7,631	56	7.3
和気町	2,275	13	5.7	2,211	13	5.9	2,138	14	6.5
吉備中央町	1,695	7	4.1	1,640	8	4.9	1,551	4	2.6
管内計	34,120	227	6.7	33,358	177	5.3	32,425	176	5.4
県計	376,436	2,562	6.8	372,790	2,267	6.1	368,062	2,294	6.2

（単位：人）

市町別	令和元年			令和2年			令和3年		
	15歳以上 50歳未満 女子総人 口①	中絶数②	中絶率 ②/① 千人対	15歳以上 50歳未満 女子総人 口①	中絶数②	中絶率 ②/① 千人対	15歳以上 50歳未満 女子総人 口①	中絶数②	中絶率 ②/① 千人対
玉野市	9,179	68	7.4	8,870	50	5.6	8,540	47	5.5
備前市	4,978	37	7.4	4,789	28	5.8	4,550	30	6.6
瀬戸内市	6,322	29	4.6	6,214	26	4.2	6,036	24	4.0
赤磐市	7,541	41	5.4	7,464	63	8.4	7,339	38	5.2
和気町	2,061	13	6.3	2,028	16	7.9	1,962	8	4.1
吉備中央町	1,477	2	1.4	1,535	6	3.9	1,474	5	3.4
管内計	31,558	190	6.0	30,900	189	6.1	29,901	152	5.1
県計	362,733	2,156	5.9	350,517	2,114	6.0	343,358	1,871	5.4

資料 保健医療部「岡山県の母子保健」

ウ 死亡

第1表 死因別死亡数（市町村別） 令和3年実数

(単位:人)

市町名	死亡総数	結核	悪性新生物	糖尿病	高血圧性疾患	心疾患 (高血圧性除く)	脳血管疾患	肺炎	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の事故	自殺	その他の全死因
玉野市	878	0	223	7	10	126	49	50	5	23	115	20	8	242
備前市	542	1	140	3	3	66	32	29	8	10	66	21	10	153
瀬戸内市	485	0	126	3	6	67	38	22	4	16	32	16	7	148
赤磐市	581	2	145	3	0	75	33	26	11	13	64	20	10	179
和気町	218	0	49	3	1	24	16	13	6	3	48	5	0	50
吉備中央町	195	0	53	2	0	29	15	8	1	6	18	5	6	52
管内計	2,899	3	736	21	20	387	183	148	35	71	343	87	41	824
県計	22,857	23	5,675	192	103	3,436	1,600	1,310	266	489	2,462	655	301	6,345

資料：厚生労働省「令和3年 人口動態統計（確定数）の概況」

死因別死亡率（人口10万人当たり）

(単位:人)

市町名	死亡総数	結核	悪性新生物	糖尿病	高血圧性疾患	心疾患 (高血圧性除く)	脳血管疾患	肺炎	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の事故	自殺	その他の全死因
玉野市	1582.7	0.0	402.0	12.6	18.0	227.1	88.3	90.1	9.0	41.5	207.3	36.1	14.4	436.2
備前市	1717.2	3.2	443.6	9.5	9.5	209.1	101.4	91.9	25.3	31.7	209.1	66.5	31.7	484.7
瀬戸内市	1356.6	0.0	352.4	8.4	16.8	187.4	106.3	61.5	11.2	44.8	89.5	44.8	19.6	414.0
赤磐市	1371.6	4.7	342.3	7.1	0.0	177.1	77.9	61.4	26.0	30.7	151.1	47.2	23.6	422.6
和気町	1623.1	0.0	364.8	22.3	7.4	178.7	119.1	96.8	44.7	22.3	357.4	37.2	0.0	372.3
吉備中央町	1830.1	0.0	497.4	18.8	0.0	272.2	140.8	75.1	9.4	56.3	168.9	46.9	56.3	488.0
管内計	1532.0	1.6	388.9	11.1	10.6	204.5	96.7	78.2	18.5	37.5	181.3	46.0	21.7	435.4
県計	1218.5	1.2	302.5	10.2	5.5	183.2	85.3	69.8	14.2	26.1	131.3	34.9	16.0	338.3

資料：厚生労働省「令和3年人口動態統計（確定数）の概況」

(注) 人口は岡山県統計分析課「岡山県毎月流動人口調査（年報）」（令和3年）

死因別割合（市町村別）

（単位：％）

市町名	死亡総数	結核	悪性新生物	糖尿病	高血圧性疾患	心疾患 （高血圧性除く）	脳血管疾患	肺炎	肝疾患	腎不全	老衰	不慮の事故	自殺	その他の全死因
玉野市	100.0	0.0	25.4	0.8	1.1	14.4	5.6	5.7	0.6	2.6	13.1	2.3	0.9	27.6
備前市	100.0	0.2	25.8	0.6	0.6	12.2	5.9	5.4	1.5	1.8	12.2	3.9	1.8	28.2
瀬戸内市	100.0	0.0	26.0	0.6	1.2	13.8	7.8	4.5	0.8	3.3	6.6	3.3	1.4	30.5
赤磐市	100.0	0.3	25.0	0.5	0.0	12.9	5.7	4.5	1.9	2.2	11.0	3.4	1.7	30.8
和気町	100.0	0.0	22.5	1.4	0.5	11.0	7.3	6.0	2.8	1.4	22.0	2.3	0.0	22.9
吉備中央町	100.0	0.0	27.2	1.0	0.0	14.9	7.7	4.1	0.5	3.1	9.2	2.6	3.1	26.7
管内計	100.0	0.1	25.4	0.7	0.7	13.3	6.3	5.1	1.2	2.4	11.8	3.0	1.4	28.4
県計	100.0	0.1	24.8	0.8	0.5	15.0	7.0	5.7	1.2	2.1	10.8	2.9	1.3	27.8

資料：厚生労働省「令和3年 人口動態統計（確定数）の概況」

（※）小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

第2表 悪性新生物死亡数 令和3年度実数

(単位:人)

市 町 名	悪性新生物総数	部 位								
		胃	結腸	直腸 S 状結腸 移行部	肝及び 肝内胆 管	膵	気管・ 気管支 及び肺	乳房	子宮	その他
玉野市	223	22	22	9	18	25	44	8	3	72
備前市	140	15	11	1	10	15	29	4	3	52
瀬戸内市	126	15	9	8	12	13	31	2	1	35
赤磐市	145	14	9	7	11	18	35	3	3	45
和気町	49	4	1	1	4	5	9	2	0	23
吉備中央町	53	10	5	5	1	5	9	2	0	16
管内計	736	80	57	31	56	81	157	21	10	243
県計	5,675	604	499	200	402	617	1,189	219	85	1,860

資料：厚生労働省「令和3年人口動態統計（確定数）の概況」

悪性新生物死亡率（人口10万人当たり）

(単位:人)

市 町 名	悪性新生物総数	部 位								
		胃	結腸	直腸 S 状結腸 移行部	肝及び 肝内胆 管	膵	気管・ 気管支 及び肺	乳房	子宮	その他
玉野市	402.0	39.7	39.7	16.2	32.4	45.1	79.3	14.4	5.4	129.8
備前市	443.6	47.5	34.9	3.2	31.7	47.5	91.9	12.7	9.5	164.7
瀬戸内市	352.4	42.0	25.2	22.4	33.6	36.4	86.7	5.6	2.8	97.9
赤磐市	342.3	33.1	21.2	16.5	26.0	42.5	82.6	7.1	7.1	106.2
和気町	364.8	29.8	7.4	7.4	29.8	37.2	67.0	14.9	0.0	171.2
吉備中央町	497.4	93.9	46.9	46.9	9.4	46.9	84.5	18.8	0.0	150.2
管内計	388.9	42.3	30.1	16.4	29.6	42.8	83.0	11.1	5.3	128.4
県計	302.5	32.2	26.6	10.7	21.4	32.9	63.4	11.7	4.5	99.2

資料：厚生労働省「令和3年人口動態統計（確定数）の概況」

(注) 人口は岡山県統計分析課「岡山県毎月流動人口調査（年報）」（令和3年）

悪性新生物死亡割合（市町村）（令和3年度）

（単位：％）

市 町 名	悪性新生物総数	部 位								
		胃	結腸	直腸 S状結腸 移行部	肝及び 肝内胆管	膵	気管・ 気管支 及び肺	乳房	子宮	その他
玉野市	100.0	9.9	9.9	4.0	8.1	11.2	19.7	3.6	1.3	32.3
備前市	100.0	10.7	7.9	0.7	7.1	10.7	20.7	2.9	2.1	37.1
瀬戸内市	100.0	11.9	7.1	6.3	9.5	10.3	24.6	1.6	0.8	27.8
赤磐市	100.0	9.7	6.2	4.8	7.6	12.4	24.1	2.1	2.1	31.0
和気町	100.0	8.2	2.0	2.0	8.2	10.2	18.4	4.1	0.0	46.9
吉備中央町	100.0	18.9	9.4	9.4	1.9	9.4	17.0	3.8	0.0	30.2
管内計	100.0	10.9	7.7	4.2	7.6	11.0	21.3	2.9	1.4	33.0
県計	100.0	10.6	8.8	3.5	7.1	10.9	21.0	3.9	1.5	32.8

資料：厚生労働省「令和3年人口動態統計（確定数）の概況」

（※）小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない

第3表 市町別死亡順位の変遷

(単位:実数は人、率は人口10万当たりの人数)

市町名	順位	R 3年			R 2年		
		死因	実数	率(人)	死因	実数	率(人)
岡山県	1位	悪性新生物	5,675	302.5	悪性新生物	5,665	301.0
	2位	心疾患(高血圧性を除く)	3,436	183.2	心疾患(高血圧性を除く)	3,456	183.6
	3位	老衰	2,462	131.3	老衰	2,056	109.2
	4位	脳血管疾患	1,600	85.3	脳血管疾患	1,599	84.9
	5位	肺炎	1,310	69.8	肺炎	1,431	76.0
備前保健所管内	1位	悪性新生物	736	388.9	悪性新生物	736	384.6
	2位	心疾患(高血圧性を除く)	387	204.5	心疾患(高血圧性を除く)	428	223.7
	3位	老衰	343	181.3	老衰	282	147.4
	4位	脳血管疾患	183	96.7	脳血管疾患	205	107.1
	5位	肺炎	148	78.2	肺炎	194	101.4
玉野市	1位	悪性新生物	223	402.0	悪性新生物	218	383.6
	2位	心疾患(高血圧性を除く)	126	227.1	心疾患(高血圧性を除く)	133	234.1
	3位	老衰	115	207.3	老衰	80	140.8
	4位	肺炎	50	90.1	肺炎	62	109.1
	5位	脳血管疾患	49	88.3	脳血管疾患	48	84.5
備前市	1位	悪性新生物	140	443.6	悪性新生物	150	464.8
	2位	心疾患(高血圧性を除く)	66	209.1	心疾患(高血圧性を除く)	87	269.6
	3(2)位	老衰	66	209.1	老衰	49	151.8
	4位	脳血管疾患	32	101.4	脳血管疾患	44	136.3
	5位	肺炎	29	91.9	肺炎	42	130.1
瀬戸内市	1位	悪性新生物	126	352.4	悪性新生物	136	380.3
	2位	心疾患(高血圧性を除く)	67	187.4	心疾患(高血圧性を除く)	90	251.7
	3位	脳血管疾患	38	106.3	老衰	54	151.0
	4位	老衰	32	89.5	脳血管疾患	49	137.0
	5位	肺炎	22	61.5	肺炎	28	78.3
赤磐市	1位	悪性新生物	145	342.3	悪性新生物	124	292.1
	2位	心疾患(高血圧性を除く)	75	177.1	心疾患(高血圧性を除く)	54	127.2
	3位	老衰	64	151.1	老衰	51	120.1
	4位	脳血管疾患	33	77.9	脳血管疾患	37	87.2
	5位	肺炎	26	61.4	肺炎	31	73.0
和気町	1位	悪性新生物	49	364.8	悪性新生物	65	483.8
	2位	老衰	48	357.4	老衰	30	223.3
	3位	心疾患(高血圧性を除く)	24	178.7	心疾患(高血圧性を除く)	24	178.7
	4位	脳血管疾患	16	119.1	肺炎	17	126.5
	5(4)位	肺炎	13	96.8	脳血管疾患	17	126.5
吉備中央町	1位	悪性新生物	53	497.4	悪性新生物	43	405.2
	2位	心疾患(高血圧性を除く)	29	272.2	心疾患(高血圧性を除く)	40	376.9
	3位	老衰	18	168.9	老衰	18	169.6
	4位	脳血管疾患	15	140.8	肺炎	14	131.9
	5位	肺炎	8	75.1	脳血管疾患	10	94.2

資料：厚生労働省「令和2,3年人口動態統計(確定数)の概況」

第4表 標準化死亡比（SMR）

平成25年～平成29年

標準化死亡比とは、基準死亡率（人口10万人当たりの死亡数）を対象地域に当てはめた場合に、計算により求められる期待される死亡数と実際に観察された死亡数とを比較するものである。全国の平均を100としており、標準化死亡比が100以上の場合は全国の平均より死亡率が多いと判断され、100以下の場合は死亡率が低いと判断される。

死 因	性別	玉野市	備前市	瀬戸内市	赤磐市	和気町	吉備中央町	岡山県
死亡総数	男性	97.8	107.6	100.0	97.2	100.3	101.9	97.8
	女性	100.1	104.8	95.5	99.4	89.5	94.8	95.9
悪性新生物	男性	89.6	101.1	92.8	90.8	92.6	92.9	93.9
	女性	92.9	91.9	91.5	90.2	85.1	88.9	91.2
心疾患 (高血圧性除く)	男性	104.2	105.8	111.5	100.1	94.0	101.3	97.9
	女性	111.8	105.2	93.3	94.2	86.6	85.2	97.0
脳血管疾患	男性	93.0	85.0	93.5	90.3	97.5	100.6	96.5
	女性	78.1	86.1	99.5	96.6	85.6	98.7	95.2
肺炎	男性	112.2	102.2	106.7	111.6	138.5	107.9	108.7
	女性	124.3	126.4	91.0	108.5	139.8	94.8	109.3
肝疾患	男性	92.4	83.6	96.7	110.8	99.5	113.3	93.8
	女性	87.4	99.0	72.4	128.1	93.2	74.4	90.5
腎不全	男性	101.6	111.3	103.8	95.8	100.1	114.3	99.0
	女性	120.9	125.4	127.9	93.5	83.9	141.5	101.7
老衰	男性	127.1	99.9	117.4	113.3	109.7	84.6	92.0
	女性	122.6	111.6	86.5	132.4	90.1	99.4	93.0
不慮の事故	男性	107.4	101.0	131.2	120.4	116.7	134.7	118.6
	女性	95.0	138.8	138.8	114.6	107.6	91.3	108.0
自殺	男性	97.3	106.3	77.9	104.1	118.8	96.1	94.1
	女性	70.6	94.8	70.5	83.6	73.7	92.2	85.5

資料 厚生労働省平成25年～平成29年標準化死亡比

第5表 自殺（市町別・年齢3区分別・男女別）

令和3年実数

(単位:実数は人、率は人口10万当たりの人数)

市町別	人口	自殺 実数	自殺 率	年齢区分別						男女別			
				年少(0～14才)		生産年齢(15～64才)		老年(65才以上)		男		女	
				実数	率	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
岡山県	1,875,759	301	16.0	2	0.9	214	20.9	85	15.2	203	22.5	98	10.1
玉野市	55,476	8	14.4	0	0.0	7	25.0	1	4.6	7	26.0	1	3.5
備前市	31,563	10	31.7	0	0.0	6	38.0	4	31.6	8	53.0	2	12.1
瀬戸内市	35,752	7	19.6	0	0.0	4	21.1	3	24.1	5	29.1	2	10.8
赤磐市	42,358	10	23.6	0	0.0	6	27.2	4	27.8	6	29.6	4	18.1
和気町	13,431	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
吉備中央町	10,655	6	56.3	0	0.0	4	77.2	2	44.0	4	77.1	2	36.6

資料：厚生労働省「令和3年人口動態統計（確定数）の概況」及び人口動態調査データ

(注)人口は岡山県統計分析課「岡山県毎月流動人口調査（年報）」（令和3年）

※ 年齢区分別、男女別は該当区分人口10万当たりの率

企画調整情報課（目次）

1 地域保健福祉推進体制の整備	
（1）備前県民局保健福祉調整会議	2 0
（2）備前保健所運営協議会	2 0
（3）保健所保健福祉サービス調整推進会議	2 0
2 各種事業調整	
（1）事業調整費	2 0
（2）持続可能な中山間地域等形成事業	2 0
3 健康危機管理対策の推進	
（1）健康危機管理体制の促進	2 0
（2）高病原性鳥インフルエンザ対策	2 1
4 各種計画の策定等	
（1）第3次晴れの国おかやま生き生きプラン	2 1
（2）岡山県保健医療計画（県南東部保健医療圏）の推進	2 1
5 表彰	
（1）備前保健所長表彰	2 2
（2）岡山県善行賞表彰	2 2
6 保健統計調査	
（1）人口動態調査（統計法に基づく基幹統計調査の実施）	2 2
（2）地域保健・健康増進事業報告	2 2

1 地域保健福祉推進体制の整備

(1) 備前県民局保健福祉調整会議

構成員：(健康福祉部・保健所) 所長、部長、副部長、課長等

所掌事務：地域保健福祉に関する施策の総合的な連絡調整等

開催：毎月1回

(2) 備前保健所運営協議会

構成員：委員22名

所掌事務：保健所運営に係る協議等

(3) 保健所保健福祉サービス調整推進会議

構成員：保健所、市町、医療・福祉関係機関等の関係者

会議内容：地域住民のニーズに応じた適切なサービスを提供するため、保健、医療、福祉等関係者の連携強化や在宅療養者等の対応、ケア等に関すること

【開催状況】

(単位:回、人)

		開催回数	構成員(延)	主たる内容
事例検討	本所	45	366	精神保健、母子(虐待)等
	支所	57	550	精神保健、母子(虐待)等
関係者連絡会議	本所	12	82	精神保健、母子(虐待)等
	支所	10	118	精神保健、母子(虐待)等
計	合計	124	1,116	

2 各種事業調整

(1) 事業調整費

事業相互間の調整を行うことにより、事業効果の効率化、迅速化を図り、地域の特性を生かした福祉の向上に資する事業の展開を図った。

採択事業数：1件

(2) 持続可能な中山間地域等形成事業(P.34再掲)

「子どもが健やかに生まれ育つ環境づくりの推進」を図るため、自治会、NPO法人、地域づくり団体などと連携し、子育て親子が交流できる居場所づくり、支援者のネットワーク化の取組等子育てサポート体制の充実に資する事業の展開を図った。

採択事業数：1件

3 健康危機管理対策の推進

(1) 健康危機管理体制の促進

感染症、食中毒、自然災害等により生じる健康の安全を脅かす事態に対し、健康被害の発生予防及び拡大防止を図るため、初動体制の充実などにより、健康危機管理体制の充実に資する事業の展開を図った。

○新型コロナウイルス感染症地域対策本部会議

開 催：19回

構成員：備前県民局長、保健所長、各部所長

(2) 高病原性鳥インフルエンザ対策

○高病原性鳥インフルエンザ防疫研修（農林水産事業部・市町の協力支援）

開 催：3回 延べ：72人

対 象：備前県民局及び市町職員

内 容：健康管理及び防護服着脱訓練等

○農林水産事業部と打ち合わせ

開 催：1回 出席者：21人

内 容：管内で鳥インフルエンザが発生した場合の対応について

○備中局管内で発生した鳥インフルエンザへの対応（県民健康対策班）

内 容：総括チーム、健康管理チーム、農場チームへの職員派遣 延202人

期 間：令和4年10月28日～11月16日

○美作局管内で発生した鳥インフルエンザへの対応（県民健康対策班）

内 容：総括チーム、健康管理チーム、農場チームへの職員派遣 延33人

期 間：令和4年12月19日～12月23日

4 各種計画の策定等

(1) 第3次晴れの国おかやま生き生きプラン

令和3年3月に策定した計画について、地域別構想に掲げる安心で豊かさが実感できる備前地域の創造に向けて重点的に取り組んだ。

(2) 岡山県保健医療計画（県南東部保健医療圏）の推進

ア 第8次岡山県保健医療計画（県南東部保健医療圏版）の推進

県民誰もがいつでもどこでも良質で先進的な保健医療福祉サービスを受けられる体制の実現を目指し、岡山県保健医療計画の推進を図った。

イ 県南東部地域医療構想の実現に向けた取組

団塊の世代が後期高齢者（75歳以上）となる2025年（令和7年）に向けて、病床の機能分化と連携を進めるため、「県南東部地域医療構想調整会議」を開催し、圏域の地域医療構想の実現に向けた関係者との協議を行った。

<第1回>

日 時：令和4年7月4日（月）

方 法：オンライン

内 容：・国・県の動向

・令和3年度県南東部の病床機能報告結果について

<第2回>

日 時：令和5年2月21日（火）

方 法：オンライン

内 容：・医療需要の変化について

- ・公立・公的医療機関の具体的対応方針の再検証について
- ・地域医療構想を踏まえた対応方針について
- ・国・県の動向について

5 表彰

(1) 備前保健所長表彰

(個人)

・公衆衛生事業功労	9人	・地域医療事業功労	4人
・母子愛育事業功労	6人	・栄養改善事業功労	5人
・栄養指導業務功労	3人	・がん制圧事業功労	1人
・生活衛生関係功労	8人	・調理師関係功労	1人
・食品衛生功労	5人		

(団体)

・食品衛生優良施設	1施設
-----------	-----

(個人：42人：団体：1施設)

(2) 岡山県善行賞表彰

・人命救助	8件	17人
・防火・消防活動	2件	2団体

6 保健統計調査

(1) 人口動態調査(統計法に基づく基幹統計調査の実施)

- 1) 出生票：出生の年月日、場所、体重、父母の氏名及び年齢等出生届に基づく事項
- 2) 死亡票：死亡者の生年月日、住所、死亡の年月日等死亡届に基づく事項
- 3) 死産票：死産の年月日、場所、父母の年齢等死産届に基づく事項
- 4) 婚姻票：夫妻の生年月、夫の住所、初婚・再婚の別等婚姻届に基づく事項
- 5) 離婚票：夫妻の生年月、住所、離婚の種類等離婚届に基づく事項

(2) 地域保健・健康増進事業報告

- 1) 地域保健事業（地域保健法、母子保健法、予防接種法 等）
母子保健、健康増進、歯科保健、精神保健福祉、職員の配置状況 等
- 2) 健康増進事業（健康増進法第17条第1項及び第19条の2）
健康診査、訪問指導、がん検診 等

健康福祉課（目次）

1 社会福祉法人・施設の指導監査等	
（1）社会福祉施設等の指導監査実施状況	24
（2）社会福祉施設等の整備状況	24
2 地域包括ケアシステムの構築による高齢者の地域生活支援	
（1）要支援・要介護者の認定者数とサービス受給状況	25
（2）介護保険制度の円滑な運営	26
（3）地域包括ケア体制の充実・強化	26
3 介護サービス事業者及び障害福祉サービス事業者等の指導等	
（1）介護サービス事業者	29
（2）障害福祉サービス事業者等	30
○ 参考数値	31

1 社会福祉法人・施設の指導監査等

社会福祉法人や施設の管理運営が適切に行われるよう、指導監査を実施した。実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によるリスクを避けるため、県内の感染状況等を踏まえた上で一定期間実施を自粛するなど弾力的に対応した。

(1) 社会福祉施設等の指導監査実施状況

施設区分	区分 施設等種別	対象数 (R4.4.1現在) (A)			監査実施箇所数 (B)			文書指導件数			監査実施率 (B/A)%		
		公営	私営	計	公営	私営	計	公営	私営	計	公営	私営	計
障害者福祉	障害者支援施設		4	4		1	1		1	1		25%	25%
老人福祉	養護老人ホーム	1	4	5	0	0	0			0	0%	0%	0%
	特別養護老人ホーム		27	27		4	4		3	3		15%	15%
	軽費老人ホーム		6	6		0	0			0		0%	0%
児童福祉	保育所	27	11	38	7	4	11	1	3	4	26%	36%	29%
	幼保連携型認定こども園	9	4	13	2	1	3	1	0	1	22%	25%	23%
	児童館	3		3	2		2	1		1	67%		67%
	児童養護施設		2	2		1	1		1	1		50%	50%
	児童発達支援センター	1	2	3	0	0	0			0	0%	0%	0%
	認可外保育施設(立入調査)	2	15	17	2	15	17		4	4	100%	100%	100%
計		43	75	118	13	26	39	3	12	15	30%	35%	33%
法人	社会福祉法人		25	25		8	8		29	29		32%	32%
	社会福祉協議会		2	2		0	0		0	0		0%	0%

(2) 社会福祉施設等の整備状況

施設種別	設置主体	施設名称	設置場所	定員	整備区分	備考
認知症高齢者グループホーム	(株)ビジュアルビジョン	けあビジョンホーム玉野	玉野市	18人	創設	
ケアハウス	(福)センチュリー岡山	ケアハウス楽々園	瀬戸内市	14人	創設	

2 地域包括ケアシステムの構築による高齢者の地域生活支援

第8期岡山県高齢者保健福祉計画・介護保険事業支援計画に基づき、介護保険制度を円滑に実施するため、保険者である市町をはじめ関係機関と連携を図りながら、各種取組を推進した。

(1) 要支援・要介護者の認定者数とサービス受給状況

・ 認定者数

(単位：人)

要介護度 市町	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
岡山市	5,979	5,780	8,792	7,239	5,276	4,813	3,713	41,592
玉野市	505	476	1,069	742	766	559	316	4,433
備前市	508	238	572	280	202	261	206	2,267
瀬戸内市	382	264	594	385	306	280	264	2,475
赤磐市	424	382	479	350	302	337	205	2,479
和気町	131	63	242	102	99	116	95	848
吉備中央町	99	97	185	184	144	145	68	922
計	8,028	7,300	11,933	9,282	7,095	6,511	4,867	55,016
県計	16,930	17,628	25,353	19,713	15,411	14,749	10,532	120,316

※・R5.3.31現在の認定者数（介護保険事業状況報告 R5.3月）

・ 居宅サービス受給者数

(単位：人)

要介護度 市町	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
岡山市	2,135	3,024	6,645	5,860	3,502	2,370	1,549	25,085
玉野市	206	257	854	612	443	238	101	2,711
備前市	217	162	411	204	97	80	54	1,225
瀬戸内市	190	160	445	296	169	119	89	1,468
赤磐市	172	231	365	279	126	138	75	1,386
和気町	66	33	187	62	47	38	22	455
吉備中央町	45	64	130	115	58	28	12	452
計	3,031	3,931	9,037	7,428	4,442	3,011	1,902	32,782
県計	6,788	9,809	19,129	15,524	9,302	6,189	3,601	70,342

※・R5.1月サービス分に係る受給者数（介護保険事業状況報告 R5.3月）

・ 地域密着型サービス受給者数、施設サービス受給者数

(単位：人)

種別 市町	地域密着型サービス	施設サービス	計
岡山市	6,876	4,326	11,202
玉野市	801	566	1,367
備前市	311	338	649
瀬戸内市	387	383	770
赤磐市	217	447	664
和気町	124	205	329
吉備中央町	139	308	447
計	8,855	6,573	15,428
県計	18,310	16,447	34,757

※・R5.1月サービス分に係る受給者数（介護保険事業状況報告 R5.3月）

(2) 介護保険制度の円滑な運営

ア 保険者である市町への支援

介護給付適正化事業における市町の取組を支援するための研修会を開催するとともに、アドバイザーを派遣した。

- ・ ケアプラン点検（介護給付適正化事業）研修会

日 時	令和4年11月11日（金）
場 所	備前県民局古京庁舎4階会議室
内 容	○情報・意見交換 ○講演「ケアプラン点検の基本的理解」 （講師）一般社団法人岡山県介護支援専門員協会 会長 堀部 徹 氏 ○ケアプラン点検演習
参加人数	13名（市町10名、県3名）

- ・ ケアプランアドバイザー派遣：岡山市、玉野市、備前市、瀬戸内市、赤磐市、吉備中央町

イ 介護支援専門員の実務研修受講試験の申込受付・審査

介護支援専門員の実務研修受講試験（10月9日実施）の申込受付、審査を実施した。

備前局受付 540人（県全体 1,199人）

合格者の発表 12月2日（県全体 185人 合格率 17.3%）

ウ 苦情相談等への対応

介護保険に関する各種の苦情や相談に対応するとともに、保険者の行った行政処分（要介護認定等）に対する審査請求については、県介護保険審査会へ進達した。

審査請求進達件数 5件

(3) 地域包括ケア体制の充実・強化

高齢者が住み慣れた家庭や地域で、自立した生活が送れるよう、市町と連携を図りながら各種の事業を実施した。

ア 地域支援事業の円滑な実施に向けた支援

市町・地域包括支援センター連絡会議を開催して、市町の取組を支援した。また、介護予防や生活支援サービスの新たな担い手の参加を促進するためのワークショップを開催した。

- ・ 管内市町・地域包括支援センター連絡会議

日 時	令和4年11月1日（火）
場 所	備前県民局古京庁舎4階会議室
テーマ	○情報・意見交換 （総合事業、通いの場、生活支援体制、地域ケア会議、その他）
参加人数	20名（市町・地域包括支援センター等17名、県3名）

- ・ 介護予防を考えるワークショップ

日 時	令和5年3月3日（金）
場 所	吉備中央町農業振興センター2階視聴覚室
テーマ	○報告・実践報告 「吉備中央町の現状」「はなまるカフェの取り組み」 ○グループワーク 生活支援あんしんネットおかやま 会長 宇野 均恵 氏
参加人数	63名（地域住民41名、市町・ファシリテーター等16名、県6名）

イ 通所付添サポート事業への支援

住民互助による通いの場への付添活動（通所付添サポート事業）を推進する市町の取組を支援した。

実施市町：備前市、赤磐市、吉備中央町

ウ 認知症高齢者等を地域で支えるための支援

管内市町及び地域包括支援センター職員を対象とした認知症施策に関する研修会を開催した。また、認知症の人と家族の会岡山県支部等と連携して認知症高齢者家族交流事業（認知症介護家族交流会）を開催し、認知症に関する正しい理解の啓発等の推進や、認知症の人やその家族を支える地域づくりのサポートを行った。

・認知症施策担当者会議・認知症研修会

日時	令和4年8月25日（木）
開催方法	オンライン開催
テーマ	○情報交換 ○行政説明（県長寿社会課職員） ○先行事例紹介（岡山市・玉野市職員）
参加人数	22名（市町・地域包括支援センター等 15名、県 7名）

・認知症介護家族交流会

日時	令和4年10月18日（火）
場所	和気町総合福祉センター大会議室
テーマ	○講演「認知症と運転免許制度について」 （講師）岡山県警察本部交通部運転免許課 課長補佐 石井 敦 氏 ○講演「若年性認知症を含む認知症の理解」 （講師）認知症の人と家族の会 岡山県支部代表 安藤 光徳 氏 ○対話式介護体験談
参加人数	40名（介護家族、地域住民、介護・福祉従事者等）

エ 高齢者在宅生活支援事業

在宅の高齢者の福祉の向上を図るため、住宅改造助成を実施する市町に対して、補助を行った。

市町	項目	件数	補助金額 (千円)
玉野市		23	3,133
備前市		9	1,094
赤磐市		18	1,325
吉備中央町		3	488
計		53	6,040

オ 老人クラブ活動補助

高齢者の生きがいや健康づくりを推進するよう、老人クラブ活動等を支援する市町に対して、補助を行った。

区分 市町	65歳以上の者(人)	老人 クラブ数	会員数 (人)	加入率 (%)	補助金額 (千円)
玉野市	21,367	55	2,899	13.6%	2,107
備前市	12,507	64	3,137	25.1%	2,718
瀬戸内市	12,338	61	4,225	34.2%	2,258
赤磐市	14,409	79	3,889	27.0%	2,691
和気町	5,482	47	2,468	45.0%	1,620
吉備中央町	4,537	39	1,526	33.6%	1,313
計	70,640	345	18,144	25.7%	12,707

※・65歳以上人口＝岡山県毎月流動人口調査（R4.10.1現在）

・老人クラブ数・会員数（R5.3.31現在）

・補助金：岡山県老人福祉費（在宅）補助事業（老人クラブ活動等事業分）

カ 民生委員・児童委員活動への支援

令和4年12月1日付けで実施された民生委員・児童委員の一斉改選に必要な助言を行うなど市町を支援した。また、民生委員・児童委員は、地域における福祉活動の推進役であり、地域住民の立場に立った相談・援助活動を行うとともに、福祉行政との橋渡し役として重要な役割を担っていることから、必要な知識や技術を深めるための研修会を開催するなど、その活動を支援した。

※民生委員・児童委員は、特別職の地方公務員であり、厚生労働大臣が委嘱する。

- ・ 民生委員・児童委員の委嘱数（区域担当・主任児童委員別）等

市町名	区域担当の 民生委員・児童委員 (人)	主任児童委員 (人)	補助金額 (千円)
玉野市	138 (143)	22 (22)	9,999
備前市	115 (115)	18 (18)	7,973
瀬戸内市	95 (95)	7 (7)	6,208
赤磐市	113 (113)	9 (9)	7,450
和気町	56 (56)	3 (3)	3,603
吉備中央町	55 (55)	3 (3)	3,559
計	572 (577)	62 (62)	38,792

※・委嘱数はR5.3.31現在の数字で、（ ）内の数字は定数

・補助金：民生委員・児童委員活動費等補助金

- ・ 民生委員・児童委員研修会

日時	令和5年1月25日（水）
開催方法	オンライン開催
テーマ	○講演「成年後見制度とは？～認知症になっても安心して暮らせる地域に向けて～」 （講師）岡山弁護士会 副会長 弁護士・社会福祉士 西尾 史恵 氏 ○講演「発達障害への理解と支援について～私たちにできる第一歩～」 （講師）おかやま発達障害者支援センター 相談員 川崎 美穂 氏
参加人数	148名（一般127名、市町13名、県8名）

3 介護サービス事業者及び障害福祉サービス事業者等の指導等

高齢者や障害のある人（児）の地域での自立した生活を支援するため、事業者の指定・指導等を行い、制度の着実な運営を推進した。

(1) 介護サービス事業者

ア 介護サービス事業者に対する運営指導・監査

介護サービス事業者が指定基準を遵守し、介護サービスの質の確保及び保険給付の適正化が図られるよう、事業者に対する運営指導を実施した。実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によるリスクを避けるため、県内の感染状況等を踏まえた上で一定期間実施を自粛するなど弾力的に対応した。

・運営指導・監査件数 66件

サービス種別		項目	対象事業所数 (R4.4.1現在) (A)	運営指導		監査実施 事業所数
				実施事業所 数 (B)	実施率 (%) (B) ÷ (A)	
居宅サ ービ ス	訪問介護		54	7	13.0	
	訪問入浴介護		1	0	0.0	
	訪問看護		12	0	0.0	
	訪問リハビリテーション		1	0	0.0	
	居宅療養管理指導		1	0	0.0	
	通所介護		62	12	19.4	
	通所リハビリテーション		8	0	0.0	
	短期入所生活介護		42	9	21.4	
	短期入所療養介護		9	2	22.2	
	特定施設入居者生活介護		7	2	28.6	
	福祉用具貸与		6	2	33.3	
	特定福祉用具販売		6	2	33.3	
	小計		209	36	17.2	
施 設 サ ー ビ ス	介護老人福祉施設		30	12	40.0	
	介護老人保健施設		9	2	22.2	
	介護療養型医療施設		0	0	0.0	
	介護医療院		2	0	0.0	
	小計		41	14	34.1	
介 護 予 防 サ ー ビ ス	介護予防訪問入浴介護		1	0	0.0	
	介護予防訪問看護		12	0	0.0	
	介護予防訪問リハビリテーション		1	0	0.0	
	介護予防居宅療養管理指導		2	0	0.0	
	介護予防通所リハビリテーション		8	0	0.0	
	介護予防短期入所生活介護		40	8	20.0	
	介護予防短期入所療養介護		8	2	25.0	
	介護予防特定施設入居者生活介護		7	2	28.6	
	介護予防福祉用具貸与		6	2	33.3	
	特定介護予防福祉用具販売		6	2	33.3	
小計		91	16	17.6		
合計			341	66	19.4	

※医療みなし事業所を除く。

※休止事業所を含む。

イ 介護サービス事業者の指定(更新)申請の受付等

介護サービス事業者として知事の新規指定・更新を受ける事業者からの相談指導及び申請書受付・審査や指定事業者からの変更届出等の受付・審査を行った。

- ・新規指定件数 15件
- ・指定更新件数 32件

※(医療・施設)みなし事業所を除く。

(2) 障害福祉サービス事業者等

ア 障害福祉サービス事業者等に対する実地指導・監査

障害福祉サービス事業者等が指定基準を遵守し、障害福祉サービス等の質の確保及び自立支援給付の適正化が図られるよう、事業者に対する実地指導を実施した。実施に当たっては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によるリスクを避けるため、県内の感染状況等を踏まえた上で一定期間実施を自粛するなど弾力的に対応した。

- ・実地指導・監査件数 84件

サービス種別	項目	対象事業所数 (R4.4.1現在) (A)	実地指導		監査実施 事業所数	
			実施事業所 数 (B)	実施率 (%) (B) ÷ (A)		
障 害 福 祉 サ ー ビ ス	障害者支援施設	6	1	16.7		
	障 害 福 祉 サ ー ビ ス	居宅介護	29	11	37.9	
		重度訪問介護	26	9	34.6	
		行動援護	3	1	33.3	
		同行援護	9	3	33.3	
		生活介護	24	8	33.3	
		療養介護	0	0	—	
		短期入所(ショートステイ)	17	2	11.8	
		重度障害者等包括支援	0	0	—	
		自立訓練(機能訓練)	0	0	—	
		自立訓練(生活訓練)	4	0	0.0	
		就労移行支援	3	0	0.0	
		就労継続支援(A型)	14	6	42.9	
		就労継続支援(B型)	31	8	25.8	
		就労定着支援	2	0	0.0	
		共同生活援助(グループホーム)	22	3	13.6	
		自立生活援助	1	0	0.0	
		地域移行支援	6	2	33.3	
地域定着支援	6	2	33.3			
児 童 福 祉	児童発達支援センター	3	2	66.7		
	障 害 児 通 所 支 援	児童発達支援	16	9	56.3	
		放課後等デイサービス	30	15	50.0	
		保育所等訪問支援	4	2	50.0	
合 計		256	84	32.8		

イ 障害福祉サービス事業者等の指定申請の受付等

障害福祉サービス事業者等として知事の新規指定・更新を受ける事業者からの相談指導及び申請書受付・審査や指定事業者等からの変更届出等の受付・審査を行った。

- ・新規指定件数 18件
- ・指定更新件数 14件

ウ 市町との連携

相談支援事業所の集団指導を市町と共同で開催したほか、新規指定申請や指導・監査について適切な情報提供に行い、市町との連携により圏域の障害福祉サービス事業者の育成を図った。

(参考数値)

区分		市町							計	県計		
		岡山市	玉野市	備前市	瀬戸内市	赤磐市	和気町	吉備中央町				
人口	人	719,437	54,352	30,896	35,509	42,105	13,176	10,470	905,945	1,862,012		
高齢者数(A)	人	187,469	21,367	12,507	12,338	14,409	5,482	4,537	258,109	557,940		
高齢化率	%	26.9	39.6	40.8	35.0	34.4	41.7	43.4	29.2	31.1		
第1号被保険者数(B)	人	188,131	21,653	12,662	12,288	14,691	5,321	4,426	259,172	567,529		
(第1号被保険者) 要介護認定者数	要支援	人	11,616	966	736	640	798	188	193	15,137	34,099	
	要介護	人	29,289	3,387	1,505	1,796	1,636	646	718	38,977	84,333	
	計(C)	人	40,905	4,353	2,241	2,436	2,434	834	911	54,114	118,432	
	C/A	%	21.8	20.4	17.9	19.7	16.9	15.2	20.1	21.0	21.2	
	C/B	%	21.7	20.1	17.7	19.8	16.6	15.7	20.6	20.9	20.9	
介護サービス受給者数	居宅	要支援	人	5,159	463	379	350	403	99	109	6,962	16,597
		要介護	人	19,926	2,248	846	1,118	983	356	343	25,820	53,745
		小計(D)	人	25,085	2,711	1,225	1,468	1,386	455	452	32,782	70,342
	地域密着型	要支援	人	146	9	19	18	12	3	13	220	496
		要介護	人	6,730	792	292	369	205	121	126	8,635	17,814
		小計(E)	人	6,876	801	311	387	217	124	139	8,855	18,310
	施設	要介護	人	4,326	566	338	383	447	205	308	6,573	16,447
		小計(F)	人	4,326	566	338	383	447	205	308	6,573	16,447
	計	D+E+F	人	36,287	4,078	1,874	2,238	2,050	784	899	48,210	105,099

- (注) 1 人口、高齢者、高齢化率は、県長寿社会課が公表したR4.10.1現在の数値(高齢化率は、総人口から年齢不詳人口を除いた数値を基に算出しているため、総人口に占める高齢者数の割合とは一致しない。)
- 2 第1号被保険者数、要介護認定者数、介護サービス受給者数は、介護保険事業状況報告数値(R5.3)

福祉振興課（目次）

1 子育て支援の充実

- (1) 少子化対策の総合的な推進…………… 3 4
- (2) 子どもを守り支援する体制づくり …… 3 5

2 障害のある人の自立と社会参加の促進等

- (1) 地域自立支援協議会への参加 …… 3 8
- (2) 身体障害者手帳、療育手帳の所持者の状況 …… 3 8
- (3) 特別障害者手当等の認定・支給事務 …… 3 9
- (4) 岡山県心身障害者医療費公費負担制度 …… 3 9
- (5) 心身障害者扶養共済制度 …… 3 9
- (6) 障害のある人の自立に向けた工賃向上 …… 3 9
- (7) 障害者差別解消法等の周知啓発…………… 3 9

3 生活保護法及び生活困窮者自立支援法の適正な実施

- (1) 生活保護の状況 …… 4 0
- (2) 生活保護費の支給状況 …… 4 1
- (3) 町別保護世帯類型の状況 …… 4 2
- (4) 生活困窮者自立支援制度 …… 4 2
- (5) 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金 …… 4 2

1 子育て支援の充実

(1) 少子化対策の総合的な推進

ア 子育て家庭応援カード普及啓発 (令和5年3月31日現在)

子育てを支援する気運を醸成するため、子育て家庭が各種優遇制度を受けることのできる「おかやま子育て家庭応援カード」(ももっこカード)の普及を支援した。

・ももっこカード協賛店舗数 管内 1, 232店舗(全体 2, 730店舗)

イ 子育て支援組織の育成、拠点づくり (令和5年3月31日現在)

地域ぐるみの子育て支援を推進するため、親子クラブの育成や、地域の親子交流ひろばであるおかやま地域子育て支援拠点(ももっこステーション)の普及に努めた。

(単位:カ所)

市町名	親子(母親)クラブ		ももっこステーション	
	クラブ数	会員数(人)	地域子育て支援拠点事業	左記以外
玉野市	0	0	4	0
備前市	10	624	7	3
瀬戸内市	20	868	5	0
赤磐市	0	0	5	2
和気町	0	0	2	1
吉備中央町	0	0	1	0
計	30	1,492	24	6

ウ おかやま子育てカレッジ地域貢献事業 (令和5年3月31日現在)

大学等が有する人的資源やそのネットワーク、施設等を活用して行う「子育てカレッジ」の、産・学・民・官の協働による地域ぐるみの子育て支援活動を支援した。

実行委員会名	学校名
就実子育てアカデミー実行委員会	就実大学・就実短期大学
Sanyo 子育て愛ねっと実行委員会	山陽学園大学・山陽学園短期大学
中国学園大学こども・あごら実行委員会	中国学園大学
中短子育てパーク実行委員会	中国短期大学
旭川荘子育て応援隊「あそぼう屋」実行委員会	旭川荘厚生専門学院
子育て支援プロジェクト・IPU 実行委員会	環太平洋大学
清心子育てプロジェクト実行委員会	ノートルダム清心女子大学

エ 笑顔で子育てできる支え合いのネットワークづくり事業(持続可能な中山間地域等形成事業)

地域全体で子育てを支え合い、安心して子育てができる環境づくりのため、世代間交流事業や、子育てに関する課題に対応するためのネットワークづくり事業、子どもの居場所づくり事業、子どもの外遊び促進事業を実施する団体の活動を支援する委託事業を実施した。

・事業実施団体 6団体(NPO法人、自治会、その他の子育て支援関係団体等)

- ・事業の主な内容 体験型交流イベント、子育て支援学習会、親子の居場所づくり 等

オ きめ細かな保育の拡充

働き方の多様化に対応した子育て支援サービスの充実を図るため、保育サービスの拡充に取り組む市町に対して、第3子以降保育料無償化事業などによる支援を行った。また、子どもの発達の課題や特性を理解した質の高い保育が実施できるよう、保育士等を対象とした発達障害児支援保育士等研修を実施した。

(ア) 通常保育事業（令和5年3月31日現在）

- ・保育所・こども園数 53施設（公立：36施設、私立：17施設）
- ・利用定員 5,079人、入所児童数 4,725人、充足率：93.0%

(単位:カ所・人)

市町名	公立		私立		計		入所者数	充足率
	箇所数	利用定員	箇所数	利用定員	箇所数	利用定員		
玉野市	9	645	2	500	11	1,145	1,307	114.1%
備前市	10	987	0	0	10	987	639	64.7%
瀬戸内市	6	660	3	280	9	940	934	99.3%
赤磐市	4	200	11	1,175	15	1,375	1,338	97.3%
和気町	3	372	0	0	3	372	292	78.4%
吉備中央町	4	215	1	45	5	260	215	82.6%
計	36	3,079	17	2,000	53	5,079	4,725	93.0%

(イ) その他の保育事業等（令和5年3月31日現在）

(単位:カ所)

市町名	休日保育	病児保育		延長保育	一時預かり (一般型)	放課後 児童クラブ
		病児・病後児 対応型	体調不良児 対応型			
玉野市	1	1	0	5	4	18
備前市	0	1	0	9	3	14
瀬戸内市	0	2	0	9	6	16
赤磐市	2	0	9	12	7	22
和気町	0	0	0	3	1	5
吉備中央町	0	0	0	3	2	7
計	3	4	9	41	23	82

(ウ) 第3子以降保育料無償化事業

- ・管内実施市町 7市町（岡山市含む）

(エ) 発達障害児支援保育士等研修事業

- ・修了者12名（全5回研修）

(2) 子どもを守り支援する体制づくり

ア 子ども虐待防止対策の充実

備前県民局管内要保護児童対策地域協議会連絡会議の開催等により、児童相談所や保健所等関係機関と連携し、市町要保護児童対策地域協議会の機能が強化されるよう支援するとともに、児童虐待防止に向けて研修や広報・啓発活動を実施した。

(ア) 要保護児童対策地域協議会連絡会議の開催

- ・開催日等 令和4年11月2日（参加者26名）
- ・内 容 「改正児童福祉法について」及び「ヤングケアラーについて」の説明、管内各市町の取組発表、意見交換

(イ) 民生委員・児童委員研修会（オンライン開催）

- ・開催日等 令和5年1月25日（参加者148名）
- ・内 容 「発達障害への理解と支援について～私たちにできる第一歩～」
（おかやま発達障害者支援センター 川崎相談員）

(ウ) 啓発活動

- ・研修会、岡山駅街頭啓発等で啓発グッズ（チラシ、ウェットティッシュ等）の配布及びポスターの掲示、並びに庁舎西側窓を活用した啓発掲示

イ ひとり親家庭の自立支援

ひとり親家庭等の経済的・社会的自立を支援するため、各種制度の普及啓発を行うとともに、母子父子寡婦福祉資金の貸付や、母子・父子（ひとり親）自立支援員による相談支援、生活安定のための事業、ひとり親家庭等の医療費の助成（市町補助）を実施した。

(ア) 母子父子寡婦福祉資金の貸付の状況（令和5年3月31日現在）

（単位：件、千円）

	母 子				父 子				計			
	修 学		就学支度		修 学		就学支度		修 学		就学支度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
玉 野 市	6	2,130							6	2,130		
備 前 市												
瀬戸内市	2	396			2	684			2	396		
赤 磐 市	4	900			2	630			6	1,530		
和 気 町												
吉備中央町												
計	2	396							2	396		
	10	3,030			4	1,314			14	4,344		
(合計)	12件 3,426千円				4件 1,314千円				16件 4,740千円			

※1 上段：新規 下段：継続

2 寡婦福祉資金は該当なし

(イ) 母子父子寡婦福祉資金の貸付・償還事務

新規貸付にあたっては、書面審査だけでなく借主等との面接・調査を行い、貸付時の状況把握と償還意識の徹底を図るとともに生活に関する助言を行った。

また、償還滞納債権については、借主等に対し家庭訪問や文書、電話による償還指導を繰り返し行うとともに、連帯保証人に面接や文書、電話による督促を行うなど、積極的に償還を促した。

(ウ) 岡山県ひとり親家庭等医療費公費負担補助制度（令和5年3月31日現在）

（単位：人・円）

市町名	受給資格者数	補助率	県費補助額
玉野市	482	1/2	8,228,000
備前市	137	1/2	2,594,000
瀬戸内市	450	1/2	3,171,000
赤磐市	347	1/2	6,792,000
和気町	80	1/2	1,480,000
吉備中央町	82	1/2	363,000
計	1,578	—	22,628,000

ウ 子どもの貧困対策

家庭内で保護者と過ごす時間が短い子どもや経済的な困窮家庭の子どもが安心して過ごすことができるいわゆる子ども食堂などの子どもの居場所づくりを支援した。

・子どもの居場所づくり支援事業

子どもの居場所アドバイザー登録 2団体

子どもの居場所づくり促進事業費補助 3団体

2 障害のある人の自立と社会参加の促進等

「第6期岡山県障害福祉計画・第2期岡山県障害児福祉計画」（令和3年度～令和5年度）等に基づき、障害のある人が地域で安心して暮らし、その自立と社会参加が促進されるよう、市町への支援を行うとともに、障害のある人の自立のために必要な就労に向けての支援等を行った。併せて、障害のある人への住民の理解を促進するために啓発事業等を実施した。

(1) 地域自立支援協議会への参加

・全県規模会議（3回） ・各地域協議会等（38回）

(2) 身体障害者手帳、療育手帳の所持者の状況

ア 身体障害者手帳（令和5年3月31日現在）（単位：人）

区 分	身体障害者手帳所持者数					
	視 覚 障 害	聴覚平 衡感覚	音声言語 そしゃく	肢 体 不自由	内 部 障 害	計
玉 野 市	115	192	26	1,045	832	2,210
備 前 市	146	105	20	767	579	1,617
瀬戸内市	79	83	12	785	484	1,443
赤 磐 市	99	161	19	858	647	1,784
和 気 町	38	50	5	312	240	645
吉備中央町	34	38	8	318	153	551
計	511	629	90	4,085	2,935	8,250

イ 療育手帳（令和5年3月31日現在）（単位：人）

区 分	療育手帳所持者数						
	18歳未満			18歳以上			計
	A	B	計	A	B	計	
玉 野 市	28	87	115	139	311	450	565
備 前 市	8	60	68	93	246	339	407
瀬戸内市	19	61	80	107	178	285	365
赤 磐 市	29	86	115	131	254	385	500
和 気 町	13	18	31	41	92	133	164
吉備中央町	4	14	18	40	102	142	160
計	101	326	427	551	1,183	1,734	2,161

(3) 特別障害者手当等の認定・支給事務 (令和4年度実績)

管内各町の在宅重度障害(児)者に対する特別障害者手当、障害児福祉手当、経過福祉手当の認定・支給を行った。

(単位:人・円)

区 分	特別障害者手当		障害児福祉手当		経過福祉手当		計	
	人	支出額	人	支出額	人	支出額	人	支出額
和 気 町	6	1,884,400	4	549,570	0	0	10	2,433,970
吉備中央町	13	4,260,100	4	980,400	1	178,260	18	5,418,760
計	19	6,144,500	8	1,529,970	1	178,260	28	7,852,730

(4) 岡山県心身障害者医療費公費負担制度

重度心身障害者の医療費を公費負担している4市2町に補助金を交付した。

(単位:人・円)

区 分	受給資格者数 (R5.3.31現在)				補助率	令和4年度 県費補助額
	重度身体 障害	重度知的 障害	合併障害	計		
玉 野 市	462	104	25	591	1/2	25,760,736
備 前 市	355	48	0	403	1/2	16,844,288
瀬戸内市	293	46	0	339	1/2	14,821,392
赤 磐 市	368	54	0	422	1/2	14,368,027
和 気 町	134	105	0	239	1/2	10,146,378
吉備中央町	172	21	0	193	1/2	11,495,662
計	1,784	378	25	2,187		93,436,483

(注) 合併障害とは、身体障害者手帳3級所持者かつ中度知的障害者

(5) 心身障害者扶養共済制度 (令和5年3月31日現在)

(単位:人)

区 分	加入者数	年金受給者数
和 気 町	5	8
吉備中央町	1	2
計	6	10

(6) 障害のある人の自立に向けた工賃向上

障害者週間等に管内各市町において配布する啓発資材を、障害者就労施設等から優先調達として購入したほか、障害者就労施設等が販売する生產品や役務の内容を掲載した最新版のパンフレットを作成し、啓発活動で配布するなど、販路の拡大を図った。

(7) 障害者差別解消法等の周知啓発

障害者差別解消法やヘルプマークの周知を図るため、障害者週間等のイベントで、啓発チラシと啓発資材を地域自立支援協議会や市町と協力して配布した。

3 生活保護法及び生活困窮者自立支援法の適正な実施

生活保護の保護率は、近年、経済情勢等の変化により低下してきている。生活保護では、困窮の程度に応じた必要な保護を実施するとともに、他法他施策の活用や町など関係機関との連絡調整を図りながら、個々のケースに応じて指導援助を行い、制度の適正実施に努めた。

生活困窮者自立支援制度により、各種相談に応じ、自立に向けた支援を行った。また、新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金の支給を行った。

(1) 生活保護の状況

管内の保護動向については、平成24年度以降保護率が漸減傾向にあったが、令和4年度は若干の増加が見られた。

ア 保護率の推移 (数値は年度平均値、ただし全国数値は各年度10月における状況) (単位：%)

区分 \ 年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4
管内	0.76	0.69	0.67	0.62	0.54	0.57
和気町	0.85	0.72	0.67	0.97	0.57	0.60
吉備中央町	0.65	0.66	0.66	0.67	0.51	0.53
岡山県	1.34	1.32	1.30	1.27	1.26	1.26
全国	1.68	1.66	1.64	1.63	1.63	1.62

イ 保護世帯数・人員の推移 (各年度3月における状況、停止を含む) (単位：世帯・人)

区分 \ 年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4
世帯数	147	139	133	121	117	121
人員	189	176	168	146	138	142

ウ 世帯類型別被保護世帯数の推移 (各年度3月における状況、停止を除く) (単位：世帯・括弧内は%)

区分 \ 年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4
高齢者	97(66.9)	99(71.2)	90(67.7)	80(66.1)	82(70.1)	83(68.6)
母子	8(5.5)	7(5.0)	7(5.3)	5(4.1)	3(2.6)	5(4.1)
傷病・障害	29(20.0)	25(18.0)	25(18.8)	20(16.6)	20(17.1)	19(15.7)
その他	11(7.6)	11(5.8)	11(8.2)	16(13.2)	12(10.2)	14(11.6)
計	145(100)	139(100)	133(100)	121(100)	117(100)	121(100)

エ 保護申請件数及び開始・廃止件数の推移 (各年度における年間実績)

(単位：件)

区分 \ 年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4
申請件数	22	31	25	20	17	26
開始件数	17	16	21	13	13	22
廃止件数	28	21	30	26	13	22

(2) 生活保護費の支給状況 (各年度における年間実績)

令和4年度の生活保護費は約1億8千7百万円であり、生活保護費に占める各扶助の割合は、医療扶助60.1%、生活扶助28.3%となっており、その大半を占めている。

(単位：上段は円、下段括弧内は%)

区分 \ 年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4
生活扶助	76,695,504	68,024,330	62,275,967	56,821,105	51,670,788	52,877,591
	(30.8)	(28.9)	(29.8)	(29.7)	(33.4)	(28.3)
住宅扶助	15,079,053	15,428,759	14,719,362	13,175,249	10,747,505	11,786,844
	(6.0)	(6.5)	(7.0)	(6.9)	(7.0)	(6.3)
教育扶助	1,852,633	1,427,469	1,389,969	1,204,952	486,480	600,323
	(0.7)	(0.6)	(0.7)	(0.6)	(0.3)	(0.3)
医療扶助	145,960,743	141,349,649	121,643,553	111,669,735	83,368,448	112,154,452
	(58.6)	(60.0)	(58.2)	(58.3)	(54.0)	(60.1)
介護扶助	7,149,143	7,374,055	7,334,989	6,593,767	6,661,354	7,503,178
	(2.9)	(3.1)	(3.5)	(3.5)	(4.3)	(4.0)
出産扶助	0	0	0	0	306,000	0
	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.0)	(0.2)	(0.0)
生業扶助	1,824,942	1,663,130	1,308,217	1,509,460	992,615	1,110,411
	(0.7)	(0.7)	(0.6)	(0.8)	(0.6)	(0.6)
葬祭扶助	632,419	400,680	510,100	434,400	242,320	707,456
	(0.3)	(0.2)	(0.2)	(0.2)	(0.2)	(0.4)
計	249,194,437	235,668,072	209,182,157	191,408,668	154,475,510	186,740,255

(注) 医療扶助及び介護扶助には、県民局の直接支払分を含む。保護施設事務費は除く

(3) 町別保護世帯類型の状況 (令和5年3月における状況、停止を除く)

(単位：世帯数・括弧内は%)

町 別	類 型 別 世 帯 数				
	総世帯数	高齢者	母 子	傷病・障害	その他
和 気 町	71(100.0)	46(64.8)	5(7.0)	12(16.9)	8(11.3)
吉備中央町	50(100.0)	37(74.0)	0(0.0)	7(14.0)	6(12.0)
管 内 計	121(100.0)	83(68.6)	5(4.1)	19(15.7)	14(11.6)

(4) 生活困窮者自立支援制度

自立相談支援事業 新規相談受付 33件
支援決定・確認(再プランを含む) 13件

(5) 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金

支給決定18件・再支給決定16件 支給額9,420,000円

保健課（目次）

1 健康づくりの推進	
（1）健康増進対策	4 4
（2）組織育成	5 2
2 精神保健福祉対策の推進	
（1）心の健康づくり	5 4
（2）精神障害者支援対策	5 4
（3）社会復帰対策	5 8
（4）自殺予防対策	5 9
3 地域医療の総合的な推進	
（1）保健医療計画の推進	6 0
（2）地域医療体制の整備	6 1
4 特定保健医療対策の推進	
（1）難病患者の地域生活支援	6 3
（2）原爆被爆者対策、公害保健対策	6 6
5 母子保健活動の推進	
（1）子どもが健やかに育つ環境づくり	6 7
（2）発達障害児への支援体制	7 0
（3）小児慢性特定疾病児への支援	7 1
（4）児童虐待予防対策	7 2
（5）歯科保健対策	7 5
6 感染症対策の推進	
（1）結核予防対策	7 6
（2）新型コロナウイルス感染症対策	8 4
（3）エイズ・性感染症・肝炎予防等対策	8 4
7 保健福祉関係職員等の人材育成	
○ 教育・研修	8 8

1 健康づくりの推進

(1) 健康増進対策

ア 第2次健康おかやま21セカンドステージの推進

「第2次健康おかやま21セカンドステージ」に基づき、県民一人ひとりが健康で生きる喜びを感じられる長寿社会の実現のため、地区組織等を通じて普及啓発を行い、管内の「市町健康増進計画」推進について支援した。

各市町健康増進計画策定状況

市町名	策 定	備 考
玉 野 市	令和 2年3月 (第2次見直し)	第2期総合保健計画として5カ年計画 2019年～2028年 令和6年度最終評価、第3次策定 令和3年度中間評価済み 令和5年度中間評価
瀬戸内市	令和 4年3月	
吉備中央町	平成31年3月 (第2次)	
備 前 市	平成31年3月 (第2次見直し)	
赤 磐 市	平成29年3月 (第2次)	
和 気 町	平成31年3月 (第2次)	

イ 生活習慣病対策の推進

(ア) 糖尿病予防戦略事業 (生活習慣病対策推進事業)

糖尿病の発症予防のため、生活習慣の改善及び適切な食生活、適度な運動習慣等の実践に繋がる環境整備等、地域や職域等の生活基盤におけるポピュレーションアプローチの推進が必要である。さらに市町が行う保健事業の企画・運営・評価を支援し、保健事業の適性かつ効果的な推進を図ることを目的とし、管内市町の健康づくり推進体制の充実・強化への支援や職域等への連携強化に努めた。

a 糖尿病等の生活習慣病発症予防のための検討会及び研修会等の開催

	開催日	場 所	内 容	参加者等
本 所	R4.11.24	WEB 各市町	検討会 (保健所国保ミーティングと同時開催)	次表のとおり
	R5.2.14			
	R5.3.14			
支 所	R4.11.1	(株)タック	出前講座 腰痛予防 (肥満予防)、転倒防止について	従業員 50人
	R5.3.10	備前保健所 東備支所	評価委員会 管内職域の生活習慣病の状況と、事業所の生活習慣病予防への取り組み促進について	東備地域・職域保健連絡会会員 13人

(イ) 保健所国保ミーティング事業

生活習慣病予防対策推進に係る地域の健康課題及び保健事業の企画・運営・評価等の支援として各市町や関係機関との連絡・検討会での情報交換等を通して、各市町の課題の共有化を図り、特定健診やがん検診等の市町における体制の見直し及び受診率向上への取り組み等の保健活動推進の方向性を確認した。

a 事業企画・連絡会議(検討会)・研修会等の開催

	日時	場所	内 容	参加者等
本 所	R5. 2. 14	WEB	国民健康保険団体連合保健事業支援評価委員会（糖尿病予防戦略事業）	玉野市 保険年金課 1人 健康増進課 2人 瀬戸内市 国保年金医療給付課 2人 備前保健所 1人
本 所 (玉 野 市)	R4. 9. 16 R5. 3. 2	WEB	岡山県 CKD モデル事業	玉野市 健康増進課 3人 備前保健所 1人
	R4. 11. 24	WEB	玉野市国民健康保険生活習慣病対策検討会（糖尿病予防戦略事業）	玉野市内医療機関 5人 玉野市 保険年金課 3人 健康増進課 3人 備前保健所 3人
本 所 (瀬 戸 内 市)	R4. 12. 14	瀬戸内市	高齢者の保健事業と介護予防等の一体的な実施について検討	瀬戸内市 トータルサポートセンター 1人 備前保健所 1人
本 所 (吉 備 中 央 町)	R5. 3. 14	吉備中央町	生活習慣病（糖尿病）重症化予防事業の検討（糖尿病予防戦略事業）	吉備中央町 保健課 2人 備前保健所 2人
	R4. 11. 10	吉備中央町	保健事業連絡会	吉備中央町内医療機関 9人 吉備中央町 5人 備前保健所 2人
支 所	R4. 12. 6	備前保健所 東備支所	管内情報交換会 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施や次期データヘルス計画策定について情報交換	岡山県後期高齢者医療広域連合 3人 備前市 保健課 2人 赤磐市 健康増進課 2人 介護保険課 1人 市民課 1人 和気町 住民課 1人 健康福祉課 1人 東備支所 5人
支 所 (備 前 市)	R4. 8. 19	WEB	国民健康保険団体連合保健事業支援評価委員会	備前市 保健課 2人 東備支所 2人
	R5. 2. 10	WEB	国民健康保険団体連合保健事業支援評価委員会	備前市 保健課 2人 東備支所 2人

支所 (和気町)	R4. 8. 29	和気町	データヘルス計画の進捗状況や今年度の課題や方向性について検討	和気町 住民課 1人 健康福祉課 2人 東備支所 2人
	R4. 10. 18	平病院	慢性腎臓病リスク者に対する重症化予防の取組について検討	平病院糖尿病専門医 1人 和気町健康福祉課 2人 東備支所 2人
	R5. 1. 12			
R5. 3. 24				

(ウ) 地域保健・職域保健連携推進事業

住民の生活習慣病等の健康課題について、地域保健と職域保健の相互の関係者が情報交換及び意見交換又は地域の実情に応じた協働等、広域的に連携を図ることにより、職場や生涯を通じた健康管理の支援ができる体制整備を図った。

	開催日	場 所	内 容	参加者等
本 所	R4. 10. 24	玉野市すこやかセンター	出前講座 感染症対策から見えた健康づくり (生活習慣病対策、検診の意義、たばこの害)	理容生活衛生同業組合 玉野支部 27人 (欠席者 10人へ資料配付)
	R4. 11. 1	(株) タック	出前講座 腰痛予防(肥満予防)、転倒防止について	従業員 50人
支 所	R5. 3. 10	備前保健所東備支所	連絡会 管内職域の生活習慣病の状況と、事業所の生活習慣病予防への取り組み促進について	東備地域・職域保健連絡会会員 13人
	R4. 7. 1	和気労働基準監督署	ヒアリング 各商工会等の今年度の加入企業に向けた働きかけや取組の確認と支援の打合せを実施した。	和気労働基準監督署、 管内各商工会議所・商工会 5回5人
	R4. 7. 14	和気商工会		
	R4. 7. 19	備前東商工会		
	R4. 7. 21	赤磐商工会		
R4. 9. 6	備前商工会議所	商工会加入企業に向け適切な食生活についての普及啓発と講習会や出前講座の案内を行った。		

(エ) 乳がん・子宮頸がん検診受診促進事業

乳がん、子宮頸がんについての正しい知識及びがん検診の重要性等を普及啓発した。

	開催日	場 所	内 容	参加者等
本 所	R4. 10. 26	瀬戸内市ゆめトピア長船	講演「がんを予防し、上手に年を重ねましょう」 講師 セントラルクリニック伊島 院長 金重 恵美子 氏	市民 28名
支 所	R4. 9. 3	和気閑谷高校	文化祭に合わせてがんの予防等についてパネル展示、リーフレットを配布した。	生徒 約 80名
	R4. 9. 30	備前緑陽高校		生徒 約 30名

ウ 健康づくり環境整備事業

県民が健康的な生活を送れるよう「第2次健康おかやま21セカンドステージ」の推進の環境整備の一環として平成15年度から取り組んでいる。栄養士会を始め管内各市町や愛育委員連合会、栄養改善協議会、食品衛生協会等関係団体の協力を得ながらこの事業を進めた。

(ア) 「栄養成分表示の店」登録事業

料理の栄養成分表示を実施し、健康づくりに配慮したメニューの提供や、健康情報発信を行うことにより、住民の健康づくりに食を通じて協力が得られる飲食店を登録し、食の環境整備を進めた。

市町別登録状況

	市 町 別	施 設 数	
		R4 登録	累計
本 所	玉野市	0	17
	瀬戸内市	0	7
	吉備中央町	0	2
支 所	備前市	0	8
	赤磐市	0	8
	和気町	0	12
岡山市		1	80
	管内計 (岡山市含む)	1	136

業種別登録状況 (令和5年3月31日現在)

事業内訳	本 所	支 所	岡 山 市	管内計 (岡山市含む)
日本料理店	1	2	7	10
西洋料理店	1	3	3	7
めん料理店	2	6	16	24
中国料理	0	0	0	0
すし店	0	1	1	2
軽食喫茶店	7	5	8	20
お好み焼屋	1	3	1	5
居酒屋	0	0	0	0
その他一般食堂	12	9	43	64
宿泊施設	2	1	1	4
合計	26	30	80	136

(イ) 「敷地内全面禁煙実施施設」認定事業

受動喫煙を防止する環境づくりを行うため、複数の者が利用する施設のうち要件を満たしている施設を敷地内全面禁煙実施施設として認定した。

a 市町別認定状況 (令和5年3月31日現在)

		認定施設数
本 所		107
	玉 野 市	40
	瀬戸内市	18
	吉備中央町	49
支 所		51
	備 前 市	21
	赤 磐 市	19
	和 気 町	11
岡 山 市		266
管内計 (岡山市含む)		424

b 施設種別別認定状況 (令和5年3月31日現在)

	本 所	支 所	岡 山 市	管内計 (岡山市含む)
保健・福祉・医療機関	46	33	176	255
官 公 庁 施 設	10	1	9	20
教 育 関 係 機 関	34	14	55	103
文 化 ・ 運 動 施 設	13	2	9	24
公 共 交 通 機 関	0	0	0	0
娯 楽 施 設 等	0	0	1	1
飲 食 店 ・ 宿 泊 施 設 等	1	0	8	9
一 般 企 業 等	3	1	3	7
そ の 他	0	0	5	5
合 計	107	51	266	424

(ウ) たばこからの健康影響普及講座事業

	開催日時	場 所	内 容	参加人数
支所	R4.12.2	備前市立吉永中学校	講話「未成年者喫煙防止講演会」 講師 岡山県学校薬剤師会 会長 古江ちづ子氏	61人

エ 栄養運動指導

保健所・支所の栄養士が実施主体となり、栄養指導、運動指導、休養指導及び禁煙指導を実施した。

	個別指導	集団指導
本所	0人	0回 0人
支所	0人	1回 50人

オ 特定給食施設指導

栄養効果の十分な給食の実施、給食担当者の栄養に関する知識の向上及び食品の調理方法の改善などについて、必要な指導を行い、喫食者の健康の保持増進を進めるとともに、給食施設の栄養管理などを通じて住民の健康づくりを図った。

(ア) 給食施設数

(単位：カ所)

区 分	特定給食施設	その他の給食施設	計
本所	25	59	84
支所	32	51	83

(イ) 給食施設指導数

(単位：回)

区 分		特定給食施設	その他の給食施設	計
個 別 指 導	本 所	2	9	11
	支 所	25	14	39

集 団 指 導	管理者	本所	1回	26施設 40人
		支所	1回	29施設 37人
	従事者	本所	1回	24施設 43人
		支所	1回	39施設 57人

(ウ) 給食関係者研修会の開催状況

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本所・支所合同でオンライン形式で実施した。

a 給食施設管理者研修会

	開催日	場 所	内 容	参加施設数 参加人員
本所 支所 合同	R5.3.2	WEB	講演「災害時の備え～調理現場や給食の利用者に起こること、施設全体での備え～」 講師 兵庫県立大学環境人間学部 教授 木村玲欧 先生 事例提供「施設での災害時の備えに関する取組」 提供者 特別養護老人ホーム 吉備高原賀陽荘 ケアワーカー長 山本智子 氏 デイサービス主任 横田理恵 氏	本所： 26 施設 40 人 支所： 29 施設 37 人

b 給食施設従事者研修会

	開催日	場 所	内 容	参加施設数 参加人員
本所 支所 合同	R5.2.20	WEB	講演「給食施設の衛生管理」 講師 備前保健所衛生課 食品衛生監視員	本所： 24 施設 43 人 支所： 39 施設 57 人

カ 食育の推進

関係機関や関係団体等が意見交換を行い、地域における食育推進の課題や方向性を検討するとともに、地域の特性に応じ、関係団体と連携した食育活動が推進されるよう、会議を開催した。また、管内の「市町食育推進計画」の推進について支援した。

(ア) ジュニア食育プロジェクト

	開催日	場 所	内 容	参加人員
本所	R4.11.24	瀬戸内市ゆめトピア長船	食育推進計画、食育の取組の共有	13 人
支所	R4.11.10 R4.8.8、 R5.3.17	備前保健所東備支所 和気町教育委員会	児童生徒、若年層の朝食の現状及び情報交換と朝食の重要性普及啓発	38 人

(イ) 管内市町食育推進計画策定状況

- ・玉野市 令和 2年3月 (第2次見直し)
- ・瀬戸内市 令和 4年3月 策定 (第2期 総合保健計画として)
- ・吉備中央町 平成31年3月 (第2次) 策定
- ・備前市 平成31年3月 (第2次見直し) (総合保健計画として)
- ・赤磐市 平成29年3月 (第2次) 策定
- ・和気町 平成31年3月 (第2次) 策定 (総合保健計画として)

キ 食品の栄養成分表示の普及

平成 27 年度に食品表示法が施行され、加工食品への栄養成分の表示が義務付けられたため、消費者が健康管理に活用できるよう栄養成分表示の見方や特定保健用食品、機能性表示食品の特徴について、普及啓発した。

また、食品関連事業者等が、食品表示基準（保健事項）に基づき、適切な栄養成分の表示が行えるよう相談に対応した。

(ア) 栄養成分表示見とく（得）事業

a まちなか講習会（対象：消費者、食品関連事業者等）

	開催日	場 所	内 容	対象者 参加人員
支 所	R4. 11. 1	(株)タック	「腰痛予防」についての講習のうち、肥満予防を題材に栄養成分表示の見方を説明 講師 備前保健所東備支所 栄養士	従業員 50 人

b 「あなたの食生活お支えし隊」養成講座（対象：栄養委員、栄養士等）

	開催日	場 所	内 容	対象者 参加人員
本 所	R4. 12. 7	きらめきプラザ 301 会議室	講話「栄養成分表示を活用した健康づくり」 講師 備前保健所保健課 栄養士	栄養委員 34 人
支 所	R5. 1. 17	備前保健所東備支所	栄養委員役員が行う東備栄養改善協議会に、栄養成分表示の活用を促す活動を検討した。	栄養委員 6 人

(イ) 食品表示基準（保健事項）に関する相談

(単位：件)

区 分	消費者	食品関連事業者	その他	計
本 所	0	9	0	9
支 所	0	11	0	11

(2) 組織育成

少子高齢化が進行する中で、「岡山いきいき子どもプラン2020」、「第2次健康おかやま21セカンドステージ」の推進、啓発を中心に活動を実践している地区組織に対し、研修会を通じて健康づくりの重要性を助言し、活動の活性化を図った。

ア 愛育委員会・栄養改善協議会

(ア) 組織の状況

a 愛育委員会

令和4年4月1日現在

備前保健所管内愛育委員連合会		
	地区数	委員数
玉野市	16	749
瀬戸内市	18	374
吉備中央町	10	168
備前市	9	390
赤磐市	4	127
和気町	7	109
備前保健所管内計	64	1,917

b 栄養改善協議会

令和4年4月1日現在

備前保健所管内栄養改善協議会		
	地区数	委員数
玉野市	14	273
瀬戸内市	14	203
吉備中央町	8	47
備前保健所管内計	36	523

令和4年4月1日現在

東備栄養改善協議会		
	地区数	委員数
備前市	9	196
赤磐市	4	125
和気町	9	62
東備支所管内計	22	383

(イ) 活動状況

a 愛育委員会

備前保健所管内愛育委員連合会

事業名	回数	参加人数
総会	1	60
理事会等	13	98
(内訳) 理事会 (1回は書面)	4	45
本所連絡会	4	23
支所連絡会	4	24
愛育委員・栄養委員合同会議 (本所)	1	6
研修会	2	53
(内訳) 管内理事研修会	1	10
リーダー研修会	1	43

b 栄養改善協議会

備前保健所管内栄養改善協議会

事業名	回数	参加人数
総会	1	32
理事会	5	28
愛育委員・栄養委員合同会議	1	6
研修会	3	89
(内訳) 新人研修会	1	32
総会時研修会	1	34
リーダー研修会	1	23
食育活動推進事業	18	4,385

東備栄養改善協議会

事業名	回数	参加人数
総会	1	128
理事会	5	28
連絡会	1	6
研修会 (研修会議を含む)	4	171
(内訳) 総会時研修会 (新人研修会)		
栄養委員研修会		
食育活動推進事業(リーフレット作成)	3	18

2 精神保健福祉対策の推進

精神障害者の地域生活支援や社会復帰・就労等に向けての活動を実施した。
また、自殺予防対策の推進や心の健康づくりの普及啓発を推進した。

(1) 心の健康づくり

精神障害や発達障害等の多様な健康問題を、より身近な健康問題として捉えることができるよう、また精神障害者の地域移行・地域定着の促進に向けて、地域の実情に応じた心の健康づくりに関する普及啓発を関係機関とともに推進した。

(2) 精神障害者支援対策

ア 精神障害者保健福祉手帳の交付状況

(単位:人) 令和4年度

	市町名	1級	2級	3級	計
本所	玉野市	51	433	96	580
	瀬戸内市	32	231	65	328
	吉備中央町	10	68	21	99
	計	93	732	182	1007
支所	備前市	27	224	41	292
	赤磐市	30	286	83	399
	和気町	5	83	10	98
	計	62	593	134	789

イ 自立支援医療費（精神通院医療）の状況

令和4年度

	市町名	F0 症状性 を含む 器質性 精神障 害	F1 精神作 用物質 による 精神及 び行動 の障害	F2 統合失 調症・ 統合失 調症型 障害・ 妄想性 障害	F3 気分 障害	F4 神経性 ・身体 表現性 ・スト レス関 連の障 害	F5 生理的 障害・ 身体的 要因関 連した 行動症 候群	F6 成人の 人格及 び行動 の障害	F7 精神 遅滞	F8 心理的 発達の 障害	F9 小児期 青年期 に発症 する行 動・情 緒の障 害	G4 てん かん	F99 分類 不明	計
本所	玉野市	118	30	306	474	93	1	2	9	104	41	52		1,230
	瀬戸内市	10	9	169	191	65	4	1	6	61	21	35		572
	吉備中央町	5	5	46	55	21	1	1	13	30	4	19		200
	計	133	44	521	720	179	6	4	28	195	66	106	0	2,002
支所	備前市	18	11	161	188	80	1	1	8	50	21	33	1	573
	赤磐市	13	14	173	246	98	3	2	4	74	15	50		692
	和気町	2	7	54	64	26		1	3	23	6	17		203
	計	33	32	388	498	204	4	4	15	147	42	100	1	1,468

ウ 入院の状況

(ア) 医療保護入院届出件数

令和4年度

	市町名	F0 症状性 を含む 器質性 精神障 害	F1 精神作 用物質 による 精神及 び行動 の障害	F2 統合失 調症・ 統合失 調症型 障害・ 妄想性 障害	F3 気 分 障 害	F4 神経性 ・身体 表現性 ・スト レス 関連 の障害	F5 生理的 障害・ 身体的 要因関 連した 行動症 候群	F6 成人の 人格及 び行動 の障害	F7 精 神 遅 滞	F8 心理的 発達の 障害	F9 小児期 青年期 に発症 する行 動・情 緒の障 害	G4 てん かん	F99 分 類 不 明	計
本 所	玉野市	68	5	23	18	4	0	0	3	4	1	0	0	126
	瀬戸内市	36	4	21	14	2	2	0	5	6	0	0	0	90
	吉備中央町	4	9	44	32	6	2	0	8	10	1	0	0	116
	計	108	18	88	64	12	4	0	16	20	2	0	0	332
支 所	備前市	17	1	19	10	1	0	0	0	2	0	0	0	50
	赤磐市	34	2	17	15	1	0	0	0	0	0	0	0	69
	和気町	9	1	0	4	0	0	0	2	6	0	0	0	22
	計	60	4	36	29	2	0	0	2	8	0	0	0	141

(イ) 医療保護入院定期病状報告件数

令和4年度

	市町名	F0 症状性 を含む 器質性 精神障 害	F1 精神作 用物質 による 精神及 び行動 の障害	F2 統合失 調症・ 統合失 調症型 障害・ 妄想性 障害	F3 気 分 障 害	F4 神経性 ・身体 表現性 ・スト レス 関連 の障害	F5 生理的 障害・ 身体的 要因関 連した 行動症 候群	F6 成人の 人格及 び行動 の障害	F7 精 神 遅 滞	F8 心理的 発達の 障害	F9 小児期 青年期 に発症 する行 動・情 緒の障 害	G4 てん かん	F99 分 類 不 明	計
本 所	玉野市	28	1	28	0	0	0	0	0	1	0	0	0	58
	瀬戸内市	15	1	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34
	吉備中央町	4	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
	計	47	2	50	0	0	0	0	0	1	0	0	0	100
支 所	備前市	14	1	10	1	1	0	0	2	0	0	0	0	29
	赤磐市	7	0	11	1	0	0	0	1	1	1	0	0	22
	和気町	0	2	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	6
	計	21	3	23	3	1	0	0	4	1	1	0	0	57

エ 精神保健福祉相談

(ア) 精神保健福祉相談利用状況（思春期相談を含む）

令和4年度

	市町名	開催回数	実件数	延利用件数
本 所	玉野市	0	0	0
	瀬戸内市	6	11	12
	吉備中央町	0	0	0
	計	6	11	12
支 所	備前市	17	8	11
	赤磐市		11	13
	和気町		1	1
	管外		1	1
	計		17	21

(イ) 電話相談の状況

令和4年度

	延件数
本所	384
支所	367

(ウ) 面接の状況

令和4年度

	延件数
本所	15
支所	87

オ 訪問指導

令和4年度

	実人員	延人員
本所	29	70
支所	45	155

カ 精神障害者に係る申請・通報・届出及び診察実施状況

令和4年度

	市町名	申請通報 届出件数	調査によ り診察の 必要が ないと 認めた者	診察を受けた者		
				精神障害者		精神障害者 でなかった者
				29条該当の者	29条該当でない者	
本所	玉野市	9	5	2	2	0
	瀬戸内市	6	3	0	3	0
	吉備中央町	0	0	0	0	0
	管外	1	1	0	0	0
	計	16	9	2	5	0
支所	備前市	10	8	0	2	0
	赤磐市	3	1	0	2	0
	和気町	5	3	0	2	0
	管外	3	2	0	1	0
	計	21	14	0	7	0

令和4年度

本所	移送時間帯		平日	夜間・休日	計
	通報等に係る移送件数（延数）			0	8
内 訳	（延数）	一次診察前移送	0	7	7
		二次診察前移送	0	1	1
		措置入院ののための移送	0	0	0
	（再掲）	警察・救急移送件数	0	8	8
医療保護・応急入院ののための移送			0	0	0
支所	移送時間帯		平日	夜間・休日	計
	通報等に係る移送件数（延数）		2	7	9
内 訳	（延数）	一次診察前移送	2	5	7
		二次診察前移送	0	2	2
		措置入院ののための移送	0	0	0
	（再掲）	警察・救急移送件数	2	6	8
医療保護・応急入院ののための移送			0	0	0

キ 措置入院・措置解除の状況

令和4年度

	市 町 名	前年度末 措置 患者数	本年度 新規措置 患者数	本年度減少数			本年度末 措置 患者数
				措置解除	死亡	計	
本所	玉野市	1	2	2	0	2	1
	瀬戸内市	0	0	0	0	0	0
	吉備中央町	0	0	0	0	0	0
	管 外	0	0	0	0	0	0
	計	1	2	2	0	2	1
支所	備前市	0	0	0	0	0	0
	赤磐市	0	0	0	0	0	0
	和気町	0	0	0	0	0	0
	管 外	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0

(3) 社会復帰対策

ア 地域移行・地域定着支援事業

長期に入院している精神障害者の退院促進に向け、研修会や会議等で関係者と支援体制づくりについて検討した。

支所：精神保健連絡会 1回

イ ピアサポーター派遣事業

本所：登録者数：6人、派遣なし

支所：登録者数：2人、派遣なし

ウ メンタルサポーター(学生ボランティア)モデル事業

本所：登録者数：13人、派遣12回

エ ひきこもり予防支援事業

ひきこもり者への切れ目のない支援体制の整備を目的として、関係者による連携会議や研修会等を行った。

(ア) ひきこもり対策連絡会議

令和4年度

	内 容	参 加 者
本所	・玉野市子ども・若者支援地域協議会：1回 ・瀬戸内市生活困窮者自立支援ネットワーク会議：2回	教育関係者 行政関係者等

(イ) 不登校・ひきこもり予防事業

令和4年度

	内 容	参 加 者	人 数
支所	ひきこもり者継続支援事業 ・東備管内市町教育委員会への訪問等：4回	教育関係者、 市町、保健所	24人

オ 地域連携・ケア体制の整備

(ア) 自立支援協議会への参加

令和4年度

本所	玉野市	瀬戸内市	吉備中央町
	2回	3回	1回
支所	東備地域（備前・赤磐・和気）		
	13回		

(イ) 地域活動支援センター運営委員会への参加

令和4年度

本所	玉野市
	こころの里
	0回

(ウ) アウトリーチ事業対象者数

令和4年度

本所	玉野市	瀬戸内市	吉備中央町
	2人	5人	1人
支所	備前市	赤磐市	和気町
	0人	0人	2人

(エ) ケア会議の開催

令和4年度

本所	玉野市	瀬戸内市	吉備中央町	計
	23回	11回	0回	34回
支所	備前市	赤磐市	和気町	計
	9回	18回	15回	42回

(オ) 家族会の育成支援

令和4年度

		家族会名	回数	活動内容
支所	備前市 和気町	もみじの会	4回	研修会・役員会

(4) 自殺予防対策

ア 自殺予防対策研修会

(本所) 吉備中央町 1回

(支所) 赤磐市 1回

イ 自死遺族の集い(本所)

大切な人を自死(自殺)で亡くされた方々が、語り合うことを通して悲しみや苦しみをわかちあい、共に支え合うことを目的とした会を実施した。

開催回数: 年 5回

参加人数: 延 21人

3 地域医療の総合的な推進

(1) 保健医療計画の推進

「第8次岡山県保健医療計画」に基づき、県南東部保健医療圏域内における総合的な保健医療体制の促進とともに、医療、保健、福祉が連携を取りながら地域包括ケアシステムの構築を図るため、「県南東部地域医療連携推進事業」を実施した。

ア 地域医療連携の推進

在宅医療・介護連携に関する地域の課題等について協議し、二次医療圏域での多職種協働による連携体制強化を図るための会議や研修を行った。

(ア) 在宅医療介護連携推進事業担当者会議連絡会議

開催日 場 所	内 容	対 象	人 数
R5.2.22 備前保健所	1. 医療推進課から情報提供 ACPの取り組み、啓発資料について 2. 保健所から情報提供 保健所の取り組みについて(委託事業等) 人口推移及び推計、自宅死亡者について 3. 各市町の取り組みについて 4. 意見交換 協議会の運営、住民への普及啓発活動について	備前県民局管内 市町事業担当者、 県保健福祉部医 療推進課、保健 所・支所、健康福 祉課職員	20人

(イ) 広域連携委託事業

委 託 先	内 容
岡山県介護支援専門員協会	医療と介護の連携促進のための「草の根」事業 1. 企画・運営会議 (Web 会議 4 回) 2. 医療と介護の連携促進のための活動 研修会 (1 回、Web 開催) 119 人
学校法人 川崎学園 川崎医科大学総合医療セン ター	脳卒中地域連携普及推進強化事業 1. 実務者会議 (コアメンバー会議 : 4 回、理事会 : 2 回、 運用総会 : 3 回、打ち合わせ : 1 回) 2. 評価事業 (運用評価・検証 : 2 回) 3. 連携強化のための研修会 (1 回、Web 開催) 84 人

イ 災害・救急医療体制の整備

救急医療体制の整備については、二次医療圏単位に整備が進められており、関係機関の連携強化を図るため、平成10年2月26日、「県南東部圏域救急医療体制推進協議会」を発足させ、救急医療体制の充実に向けて協議を行っている。

「県南東部圏域救急医療体制推進協議会」

構成員：医師会、歯科医師会、薬剤師会、病院、消防、警察、交通、市町、保健所 等

(ア) 協議会の開催

開催日：令和5年1月20日（書面開催）

出席者：40人

会議内容：
・会長、副会長、監事の選任について
・令和3年度事業報告及び決算報告
・令和4年度事業計画（案）及び予算（案）

(イ) 普及啓発事業

実施日：令和4年11月12日

参加者数：一般住民107人

実施内容：「市民のための救命講習会」 NPO救命おかやまの実施を後援

(2) 地域医療体制の整備

ア 医療機関への立入検査

適正な医療の確保の一環として、医療機関が医療法及び関連法令により規定された人員及び構造設備を有し、かつ、適正な管理を行っているか否かについて、管内の病院及び有床診療所を対象に、医師、薬剤師、保健師、栄養士、診療放射線技師等の専門スタッフでチームを組み、立入検査を実施した。本年度は、医療機関のコロナ感染症対応状況により、立入検査を受け入れ可能な医療機関及び継続的な指導が必要な医療機関のみを対象に実施し、その他の医療機関については書面による自主点検を行った。

令和4年度

	立入検査 (延べ件数)	書面審査	処分件数		告発件数
			改善命令	他の命令	
病院	4	16	0	0	0
診療所	5	0	1	0	0
助産所	0	0	0	0	0

イ 病院・診療所・助産所数

令和4年度

	前年度末現在	開設数	廃止数	年度末現在
病院	20	0	0	20
診療所	171	4	8	167
歯科診療所	104	2	3	103
助産所	1	0	0	1

ウ 許可件数

令和4年度

	診療所 構造設備 使用許可	歯科診療所 構造設備 使用許可	助産所 構造設備 使用許可	管理者 兼任許可	宿直医師 免除許可	専属薬剤師 設置免除許可
件数	2	1	0	1	0	0

エ 医療安全相談窓口の設置

患者・家族及び医療機関に適切な情報を提供することにより、患者・家族と医師・医療機関との信頼関係の構築を支援し、医療安全の確保に資するため「医療安全相談窓口」を設置し、病院・診療所等に対する相談・苦情等に応じた。

・令和4年度相談件数 14件

(内容：診断・治療への不信等、職員の態度・言動、院内感染・医療事故等、等々)

4 特定保健医療対策の推進

(1) 難病患者の地域生活支援

ア 医療費の助成

原因不明で効果的な治療法が確立されていない難病は、患者や家族にとって、大きな精神的、経済的な負担となっており、これら疾患に関する医療確立、普及を図るとともに患者の医療費の負担軽減を図っている。平成26年度に「難病の患者に対する医療等に関する法律」が制定され、この法律に基づいて、認定基準の見直しや対象疾患の拡大が図られ、令和3年11月からは338疾病が対象となっている。

(ア) 特定医療費（指定難病）

・対象の指定難病数：338

令和5年3月31日現在

	玉野市	瀬戸内市	吉備中央町	備前市	赤磐市	和気町	計
受給者証交付件数	614	358	100	348	400	148	1,968

(イ) 特定疾患治療研究事業

・対象の疾患数：4

令和5年3月31日現在

	玉野市	瀬戸内市	吉備中央町	備前市	赤磐市	和気町	計
受給者証交付件数	1	1	0	3	3	0	8

(ウ) スモン患者のはり・きゅう及びマッサージ治療研究事業（申請件数）

スモン患者のうち、はり、きゅう、マッサージ等の治療を希望する者に対して療養費の負担軽減を図るために、現物給付を行っている（一人1ヶ月7回以内）。

令和4年度

	はり	きゅう	はり・きゅう 2術併用	はり及び マッサージ	計
赤磐市	0	0	0	1	1
管内計	0	0	0	1	1

イ 地域保健医療福祉の充実・連携

難病は、長期の療養生活を余儀なくされ、経済的負担はもちろん精神的にも大きな負担を伴うため、患者及びその家族に対し、医療及び日常生活に係る相談・交流事業を実施している。

(ア) 医療福祉相談

令和4年度

	対象地域	回数	場 所	対 象	内 容	相談件数	スタッフ
本所	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い実施なし						
支所	東備管内	1	備前保健所東備支所	難病患者 ・家族	医療相談、リハビリ相談、福祉相談、栄養相談、就労相談、保健指導	11	医師、理学療法士、ソーシャルワーカー、管理栄養士、就労支援専門員、保健師
	合 計	1				11	

(イ) 患者・家族の集い

令和4年度

	対象地域	実施回数	場 所	対 象	内 容	参加者数	スタッフ
本所	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い実施なし						
支所	東備管内	1	備前保健所東備支所	難病患者 ・家族	クリスマスグッズ作成、アート作品展、交流会	12	保健師 ソーシャルワーカー 就労支援専門員
	合 計	1				12	

(ウ) 在宅療養支援計画策定評価事業

令和4年度

	対象地域	実施回数	構 成 員 (延)	内 容
本所	玉野市	12	本人 20 人 家族 17 人 保健師 25 人 看護師 12 人 介護支援専門員 8 人 医師 3 人 理学療法士 1 人 ソーシャルワーカー 1 人 業者 1 人	①病状の共有と今後の支援について ②在宅療養の支援体制について
	瀬戸内市	13		
	吉備中央町	0		
	合 計	25		
支所	備前市	16	本人 36 人 家族 36 人 保健師 66 人 医師 6 人 管理栄養士 6 人 理学療法士 6 人 ソーシャルワーカー 6 人 就労支援専門員 6 人	①病状の共有と在宅療養の支援体制について ②災害時の支援体制について
	赤磐市	20		
	和気町	6		
	合 計	42		

(エ) 訪問相談指導事業

要支援難病患者やその家族に対して、在宅で必要な医学的指導や療養上の指導等を行うために専門医や保健師による訪問・指導を実施している。

令和4年度 0件（本所、支所）

(オ) 保健師による支援

電話・面接・訪問や相談事業を活用して、日常生活等の相談や情報提供を行った。

(訪問・面接・電話等支援状況)

令和4年度

	訪 問		面 接 (件数)	電 話 (件数)
	実人員	延人員		
本所	14	15	23	66
支所	38	43	85	64

ウ 災害時要配慮者支援対策

(個別支援シート作成者数)

令和4年度

本所	玉野市	瀬戸内市	吉備中央町	計
	14	18	1	33
支所	備前市	赤磐市	和気町	計
	13	17	6	36

(2) 原爆被爆者対策、公害保健対策

ア 原爆被爆者対策

(被爆者健康手帳の交付及び各種手当支給状況)

令和5年3月31日現在

	区 分	被 爆 者 健康手帳 交付者数	医 療 特別手当 支給者数	特別手当 支給者数	健康管理 手 当 支給者数	保健手当 支給者数	介護手当 支給者数
本 所	玉 野 市	38	2	2	25	2	0
	瀬 戸 内 市	18	1	0	13	1	0
	吉備中央町	2	1	0	1	0	0
	岡 山 市	408	12	7	284	22	2
	計	466	16	9	323	25	2
支 所	備 前 市	5	0	0	5	0	0
	赤 磐 市	19	1	0	13	3	0
	和 気 町	3	0	0	2	0	0
	計	27	1	0	20	3	0

イ 公害保健対策

昭和 63 年に公害健康被害補償法が改正され、指定地域(当管内では玉野市、備前市の地域)が解除されたが、既認定患者の補償は継続しており、療養の給付及び障害補償費・療養手当等の支給が行われている。認定患者の状況は次のとおりである。

令和5年3月31日現在

	年令 等級	男				女				総数
		15~39	40~64	65 以上	計	15~39	40~64	65 以上	計	
本 所	特 級	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1 級	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2 級	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3 級	0	2	5	7	0	3	7	10	17
	級 外	0	0	0	0	0	1	0	1	1
	計	0	2	5	7	0	4	7	11	18
支 所	特 級	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1 級	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2 級	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3 級	0	3	4	7	0	2	9	11	18
	級 外	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	3	4	7	0	2	9	11	18

5 母子保健活動の推進

少子化や核家族化が進む中で、地域連帯意識の希薄化、女性の社会進出に伴う母親の育児不安の増大等、子どもを取り巻く環境の変化に伴い、近年、母子の健康づくりが重要になってきている。

そこで、市町で実施する母子保健サービスと連携しながら、心身の発達に問題を有する児への専門的な相談・支援を行い、総合療育相談体制の確立に努めた。

(1) 子どもが健やかに育つ環境づくり

健やか親子21(第2次)の趣旨を踏まえて、県計画「岡山いきいき子どもプラン2020」により母子保健事業を推進した。市町においても「子ども・子育て支援事業計画」が策定されるなど、令和2年度から令和6年度における母子保健事業の推進に努めている。県及び市町の上位計画(総合計画)をはじめ、関連する計画との整合性を図りながら推進するとともに、市町の母子保健事業の推進における支援を行った。

管内の母子保健計画の策定状況

	市町名	名 称	計画期間
本所	玉 野 市	第2期玉野市子ども・子育て支援事業計画	令和2～6年度
	瀬戸内市	第2期瀬戸内子ども・子育て支援事業計画	令和2～6年度
	吉備中央町	第2期吉備中央町子ども・子育て支援事業計画	令和2～6年度
支所	備 前 市	第2期備前市子ども・子育て支援事業計画	令和2～6年度
	赤 磐 市	第2期赤磐市子ども・子育て支援事業計画	令和2～6年度
	和 気 町	第2期和気町子ども・子育て支援事業計画	令和2～6年度

ア 先天性代謝異常等検査事業

フェニルケトン尿症等やクレチン症の早期発見・治療のため、マススクリーニング検査を実施した新生児のうち、再検査や精密検査が必要な者への受診勧奨や事後指導を行った。

先天性代謝異常等検査結果(令和5年3月31日現在)

(単位:人、件)

	区分	要再検者	再検査受診状況		再検査結果		精密検査結果		
			受診	未受診	正常	要精検	正常	要治療	要観察
本所	先天性甲状腺機能低下症	12	12	0	12	0	0	0	0
	副腎過形成症	5	5	0	5	0	0	0	0
	低体重・不備等	8	7	1	7	0	0	0	0
	合 計	25	24	1	24	0	0	0	0
支所	先天性甲状腺機能低下症	3	3	0	3	0	0	0	0
	ガラクトース血症	1	1	0	1	0	0	0	0
	低体重・不備等	2	2	0	2	0	0	0	0
	合 計	6	6	0	6	0	0	0	0

イ 母子保健評価事業

一般的な母子保健事業のサービスは市町に一元化されており、保健所は市町の母子保健活動が適切に実施できるよう支援している。母子保健に関する質の低下をきたさないためにも評価は必要であり、母子保健評価事業を通して、市町が地域の実情に応じた母子保健計画・母子保健事業を推進できるよう支援した。

管内各市町の現状や課題を分析し、発達障害児の支援や児童虐待予防について重点的に取り組んだ。

母子保健評価事業連絡会議の開催状況

	開催日	市 町	内 容
本所	R5. 2. 20	玉野市、瀬戸内市、吉備中央町 (母子保健連絡会議)	・母子歯科保健活動の現状・課題の分析 ・今後の活動の充実に向けて意見交換の実施
支所	R4. 6. 3 R5. 1. 19	管内 (母子保健担当連絡会議) 管内 (母子保健担当連絡会議)	

ウ 未来のパパ&ママを育てる出前講座

若い世代である中高生を対象に、妊孕性をはじめ妊娠・出産に関する正しい知識を普及する取り組みを行った。

	開催日	場 所	内 容	参加者数
本所	R4. 7. 7	瀬戸内市立長船中学校	講演：「未来のために今の自分にできること」 妊孕性をはじめ妊娠・出産に関する正しい知識 講師：岡山二人クリニック 門田貴子 先生	129人
	R4. 10. 20	岡山県立玉野高等学校	講演：妊娠・出産に関する正しい知識 異性との人間関係について 講師：岡山大学 片岡久美恵 先生	148人
	R4. 11. 2	岡山県立邑久高等学校	講演：命の誕生について、妊婦ジャケットおよび沐浴体験 講師：山陽学園大学 那須明美 先生	12人
	R4. 12. 5	吉備高原学園高等学校	講演：思春期の健康づくりの大切さ、妊娠出産についての正しい知識、夫婦で子育てすることの重要性 講師：岡山県立大学 川下菜穂子 先生	91人
支所	R4. 12. 21	備前市立日生中学校	講演：「未来の選択」 講師：岡山大学 片岡久美恵 先生	36人

エ 母子医療対策事業

(ア) 小児医療費公費負担補助事業

小児の健康保持・増進を図るため、小児医療費公費負担制度を設ける市町に対し自己負担額の8割を補助基本額として、市町の財政力に応じ助成を行った。

平成22年10月から、育児に要する負担の軽減を図るため、入院についての給付対象年齢を義務教育就学前から小学6年生までに拡大した。

岡山県小児医療費公費負担補助金交付状況（令和4年度）

市町名	給付延件数	県補助対象医療費(円)	補助率	県費補助額(円)
玉野市	38,037	49,260,748	1/2	24,630,000
備前市	15,722	20,925,505	1/2	10,462,000
瀬戸内市	29,411	37,990,477	1/2	18,995,000
赤磐市	44,135	54,199,713	1/2	27,099,000
和気町	7,216	9,041,939	1/2	4,520,000
吉備中央町	4,623	6,732,231	1/2	3,366,000
合計	139,144	178,150,613		89,072,000

(イ) 不妊に悩む方への特定治療支援事業

不妊症のため、子どもがほしくても持つことができない夫婦に対し、不妊治療のうち、医療保険が適用されず、高額な医療費がかかる体外受精及び顕微授精について、その医療費の一部を助成した。また、平成27年度から男性不妊治療への助成も開始された。

不妊治療費助成状況（令和4年度）

（単位：件）

市町名 (本所管内)	不妊治療費助成件数 (再掲 男性不妊)	市町名 (支所管内)	不妊治療費助成件数 (再掲 男性不妊)
玉野市	12 (0)	備前市	7 (0)
瀬戸内市	16 (0)	赤磐市	20 (0)
吉備中央町	2 (0)	和気町	3 (1)
合計	30 (0)	合計	30 (1)

(2) 発達障害児への支援体制

ア 子どもの発達支援相談

乳幼児健診や訪問活動で把握した発育や発達等に課題のある親子に対して、医師や心理判定員、保健師等が専門的な相談に応じ、育児や発達の課題等について明らかにし、親子の状況に応じた支援をすることにより、子どもの適切な発達を促し、育児不安の軽減を図っている。

地区特性の異なる本所3地区（玉野市、瀬戸内市、吉備中央町）、支所3地区（備前市、赤磐市、和気町）を管轄しているため、それぞれの地域事情に合わせて相談を行っている。（「岡山県子どもの健やか発達支援事業実施要綱」に基づき実施）

《本所》 実施回数：11回 相談者数：（実31人 延31人）

玉野市：4回（実15人 延15人）、瀬戸内市：3回（実9人 延9人）、

吉備中央町：4回（実7人 延7人）

子どもの発達支援相談 実績

令和4年度

来所者数		
年齢	実	延
乳児	0	0
1歳児	0	0
2歳児	5	5
3歳児	8	8
4歳児	13	13
5歳児以上	5	5
計	31	31

主訴（重複可） 実人について	
ことばの遅れ	10
視線が合わない	2
落ち着きがない・多動	6
保護者の不適切なかかわり	1
その他	51
・集団になじめない	5
・こだわりがある	3
・かんしゃく	5
・興奮・パニック	2
・感覚過敏	4
・衝動性・暴力	4
・吃音・発音不明瞭等 発語に関すること	2
・指示が入らない	4
・切り替えのできにくさ	5
・集中のしにくさ・注意散漫	4
・理解力の乏しさ	5
・コミュニケーション・社会性の乏しさ	3
・ひらがなが読めない	2
・偏食	2
・発達の再評価	1

結果（重複可） 実人について	
問題なし	0
要継続	1
要精検	4
要医療	4
要指導	31
計	45

事後指導（重複可） 実人について	
放置可	0
精神発達相談 で経過観察	1
訪問による事後指導	3
他機関紹介	35
その他	9

その他 実人について	
訪問件数（実）	2
（延）	2
電話相談（延）	0
面接件数（実）	1
カンファレンス	11

《支所》 実施回数：2回 来所者数：実8人 延8人

備前市（実4人 延4人）、赤磐市（実1人 延1人）、和気町（実3人 延3人）

子どもの発達支援相談 実績（「子どものぼけっと」の名称で実施）

令和4年度

来所者数			主訴（重複可） 実人について		結果（重複可） 実人について		事後指導 （重複可） 実人について		その他 実人について	
年齢	実	延								
乳児	0	0	ことばの遅れ	2	問題なし	0	放置可	0	訪問件数（実）	3
1歳児	0	0	視線が合わない	1	要継続	6	精神発達相談 で経過観察	0	（延）	5
2歳児	2	2	落ち着きがない・多動	4	要精検	0			訪問等による事後指導	8
3歳児	3	3	その他	16	要医療	1	他機関紹介	6	カンファレンス	7
4歳児	1	1	・集団になじめない	3	要指導	7			面接件数（実）	10
5歳児以上	2	2	・こだわりがある	2						
計	8	8	・かんしゃく	2						
			・興奮・パニック	1						
			・指示が入らない	4						
			・感覚過敏	2						
			・吃音・発音不明瞭 等発語に関すること	2						

イ 地域支援連絡会議

《本所》実施回数：11回

参加者：専門医、心理士、市町保健師、発達支援コーディネーター、保健所保健師等

内容：発達障害や疑いと診断された児の今後の支援について、専門医等と地域の支援者で共有、検討を行った。

(3) 小児慢性特定疾病児への支援

ア 小児慢性特定疾病医療費給付事業

慢性疾患（16疾患群）にかかっていることにより長期にわたり療養を必要とする児童等に対し、医療費の自己負担額の一部を公費負担している（児童福祉法第19条の2）。対象期間は18歳になる誕生日の前日まで（条件により満20歳の誕生日の前日まで延長可）。

令和5年3月31日現在

	本所	支所
小児慢性特定疾病医療費給付認定数	65	64

イ 保健師による支援

電話・面接・訪問や相談事業を活用して、日常生活等の相談や情報提供を行った。

【訪問・面接・電話等支援状況】

令和4年度

	訪 問		面 接 (件数)	電 話 (件数)
	実人員	延人員		
本所	1	2	28	12
支所	6	13	34	61

(4) 児童虐待予防対策

核家族化や少子化の進展等により、孤立感や育児に不安、負担を抱える親が増加しており、放置すれば虐待へつながることが危惧される現状にある。

このため、保健所と各市町が連携を図りながら育児支援を行うことで、育児不安等の軽減を図り、乳幼児期からの親子の関係づくり等育児支援を中心とした虐待予防対策を行っている。

ア 虐待予防ネットワークの充実について

各市町の要保護児童対策地域協議会へ代表者及び実務者として出席し、協議会が円滑に機能するための助言や事例の具体的な対応を検討する等支援の充実を図った。

また、平成23年度より、胎児への愛着不全・飛び込み分娩・DV等の社会的ハイリスク妊産婦や精神面で課題を持つ妊産婦を早期に把握し、医療機関をはじめとする関係機関と地域保健が顔の見えるタイムリーな連携を行う体制づくりに取り組んでいる。

(ア) 市町村要保護児童対策地域協議会への参加

	本 所	支 所
代表者会議	2	2
実務者会議	15	9
ケース会議等	10	22

市町村要保護児童対策地域協議会実務者研修会への参画1回（支所）

(イ) 妊娠中からの気になる母子支援連絡票 本所 17件 支所 10件

(ウ) 妊娠期からの保健医療連携事業

- 研修会に係る企画会議 7回

(岡山市・備前保健所・備前保健所東備支所・吉備中央町（発表）)

- 研修会1回

開催日時：令和5年1月26日（木）14:00～16:00

参加医療機関：26機関

(内訳：産科医療機関16施設、精神科医療機関2施設、行政機関等7機関、
教育機関1機関)

【研修会概要（講師名等）】

「妊娠期からの保健・医療連携研修会」

1 講話

＜精神科の立場から＞

「外来におけるメンタルに課題をかかえる妊産婦支援について」

◇講師 岡山県精神科医療センター 医師 寺嶋 舞 氏

2 活動紹介

＜産科医療機関の立場から＞

「産後ケアを通じた妊産婦支援について」

◇事例提供者 サン・クリニック 医師 萬 もえ 氏

＜行政の立場から＞

「吉備中央町の産前産後における地域支援について」

◇事例提供者 吉備中央町保健師 福田 しおり 氏

3 グループワーク・グループ発表

テーマ「気になる妊産婦へそれぞれの立場でできる支援について」

4 まとめ・助言

岡山県備前保健所 所長 岩瀬 敏秀

岡山市保健所 所長 松岡 宏明

5 情報提供

「こんにちは赤ちゃん事業について」

◇情報提供者 岡山市保健所

イ 要保護児童対策地域協議会支援事業

和気町をモデル市町として、市町における虐待対応能力の向上を目指して精神科医や弁護士、児童相談所と連携し、困難事例に対する見立てや具体的な支援内容を検討し、支援の充実を図った。また、要保護児童対策地域協議会実務者会議の運営についても検討を実施した。

実施回数等

・打ち合わせ会議：12回

・研修会：3回

(和気町、中央児童相談所、備前保健所東備支所)

ウ 児童虐待予防活動状況

保健所は、ハイリスク家庭等について市町と連携して関わり、母子保健の二次機能の役割を担っている。

保健所の支援状況

(1) 特定妊婦・要保護児童

		支援内容（重複あり）							
		件数 (延)	訪問				面接 (延)	電話 (延)	ケース 会議 (延)
			内訳						
			妊婦	乳児	幼児	児童			
本所	計	52	2	8	11	31	4	22	9
	玉野市	14	0	0	7	7	2	20	6
	瀬戸内市	4	2	0	2	0	0	0	2
	吉備中央町	34	0	8	2	24	2	2	1
支所	計	11	1	1	1	8	9	50	3
	備前市	3	1	1	0	1	1	23	1
	赤磐市	8	0	0	1	7	8	25	2
	和気町	0	0	0	0	0	0	2	0

(2) 小児慢性特定疾病・先天性代謝異常・子どもの発達支援相談児

		支援内容（重複あり）							
		件数 (延)	訪問				面接 (延)	電話 (延)	ケース 会議 (延)
			内訳						
			小特定 慢性病	先天 代謝 異常	子発 達相 談	そ 他			
本所	計	5	2	0	2	1	28	15	1
	玉野市	4	2	0	1	1	17	14	0
	瀬戸内市	1	0	0	1	0	8	0	1
	吉備中央町	0	0	0	0	0	3	1	0
支所	計	25	13	0	5	9	49	72	0
	備前市	17	5	0	5	7	14	36	0
	赤磐市	8	8	0	0	2	19	30	0
	和気町	0	0	0	0	0	16	6	0

* ケース会議は世帯で集計。

上記の支援内容以外にも市町支援、児童相談所・医療機関・施設等への連絡調整を実施。

(5) 歯科保健対策

ア 母子歯科保健

岡山県では、「岡山県民の歯と口の健康づくり条例」に基づき、「第2次岡山県歯科保健計画」（平成29～令和4年度）を策定、平成30年3月には、第2次健康おかやま21セカンドステージが策定され、3歳児のむし歯有病率を16.5%以下にするよう取り組んでいる。

市町が母子保健事業の一環として取り組んでいる歯科保健事業に対して、情報提供・情報交換等支援を行った。

令和4年度における1歳6か月児のむし歯有病者率は、備前保健所本所管内0.8%、東備支所管内0.4%であった。また、3歳児のむし歯有病者率は、備前保健所本所管内10.0%、東備支所管内9.6%であった。

フッ化物塗布事業は、本所管内3市町、支所管内2市で実施している。また2歳児歯科健診は、本所管内2市町、支所管内3市町で実施されている。

イ 成人歯科保健対策

平成30年3月に策定した、第2次健康おかやま21セカンドステージで、80才で自分の歯を20本以上持っている者を50%以上にするよう「8020運動」に取り組んでいる。

そのために、市町の保健部門や関係機関が連携し妊婦歯科健診事業や歯周疾患検診による歯周病の早期発見や、市町の高齢者部門や医療・介護連携事業の中で、口腔ケアや健口体操等の啓発に取り組んでいる。

取組内容	本 所	支 所
妊婦歯科検診	2市町	3市町
歯周疾患検診	3市町	1町
集団健康教育（歯周疾患）	—	—
重点健康相談（歯周疾患）	2市	—
口腔機能向上（健口体操）	1市	3市町
8020表彰	1町	—
歯科保健連絡会議	2市町	—

6 感染症対策の推進

(1) 結核予防対策

ア 結核登録患者の状況

(ア) -1 結核登録患者の動態(本所：市町別)

市町名	R3年末			R4年中新規				R4年中抹消						R4年末			
	登録患者	潜在性結核感染症	計	新規	転入	潜在性結核感染症	計	死亡		観察不要	転出	転症等	潜在性結核感染症	計	登録患者	潜在性結核感染症	計
								結核	他								
玉野市	12	3	15	5	0	1	6	2	1	5	0	0	3	11	9	1	10
瀬戸内市	1	0	1	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	1	1
吉備中央町	2	0	2	2	0	1	3	0	0	1	0	0	0	1	3	1	4
合計	15	3	18	7	0	3	10	2	1	7	0	0	3	13	12	3	15

※上表の年末は、12月末のことである。また、「年中」とは、1月から12月までを指すものである。

(ア) -2 結核登録患者の動態(支所：市町別)

市町名	R3年末			R4年中新規				R4年中抹消						R4年末			
	登録患者	潜在性結核感染症	計	新規	転入	潜在性結核感染症	計	死亡		観察不要	転出	転症	潜在性結核感染症	計	登録患者	潜在性結核感染症	計
								結核	他								
備前市	9	2	11	6	0	2	8	0	2	1	0	0	4	7	12	0	12
赤磐市	5	3	8	5	0	5	10	0	1	0	1	0	8	10	8	0	8
和気町	5	0	5	2	0	1	3	0	2	1	1	0	0	4	3	1	4
合計	19	5	24	13	0	8	21	0	5	2	2	0	12	21	23	1	24

※上表の年末は、12月末のことである。また、「年中」とは、1月から12月までを指すものである。

(イ) -1 新登録患者の状況(本所：活動性分類、市町別)

令和4年12月31日現在

市町名	活動性結核								潜在性結核感染症治療中(別掲)
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性	
		計	喀痰塗抹陽性		その他の結核菌陽性	菌陰性			
初回治療	再治療								
玉野市	5	3	2	0	1	0	2	1	
瀬戸内市	0	0	0	0	0	0	0	1	
吉備中央町	2	1	1	0	0	0	1	1	
合計	7	4	3	0	1	0	3	3	

(イ) -2 新登録患者の状況(支所：活動性分類、市町別)

令和4年12月31日現在

市町名	活動性結核								潜在性結核感染症治療中(別掲)
	総数	肺結核活動性						肺外結核活動性	
		計	喀痰塗抹陽性		その他の結核菌陽性	菌陰性			
初回治療	再治療								
備前市	6	5	3	0	2	0	1	2	
赤磐市	5	4	2	0	2	0	1	5	
和気町	2	2	1	0	0	1	0	1	
合計	13	11	6	0	4	1	2	8	

イ 結核定期健康診断・予防接種実施状況

定期健康診断・予防接種実施状況（本所：その1）

令和5年3月31日現在

実施義務者	市町村長				学校長	事業者					施設の長			
	乳幼児	一般住民	高等学校以上学生生徒	事業者		学校の長	医療機関の長	福祉施設の長	介護老人保健福祉施設の長	施設者	福祉施設の長	監獄の長（拘留所・刑務所）		
対象者の区分	5ヶ月未満	1歳未満	4歳未満	計										
対象数	0	395	226	621	3	8	248	56	159	27	6	27	27	0
報告数	0	303	171	474	3	8	231	56	147	23	5	23	23	0
対象者数	0	395	226	621	38,033	861	5,587	1,466	2,777	1,075	269	1,174	1,174	0
BCG被接種者数	0	303	171	474										
受診者数					6,626	861	5,355	1,388	2,669	1,048	250	977	977	0
間接撮影者数					750	15	792	123	500	113	56	69	69	0
直接撮影者数					5,861	846	4,563	1,265	2,169	935	194	908	908	0
喀痰検査者数					15	0	8	0	8	0	0	0	0	0
精密検査対象者数					123	0	26	16	8	2	0	9	9	0
精密検査受診者数					70	0	14	4	8	2	0	9	9	0
被発見者					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
結核患者					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
被発見者数					0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受診率					17.4	100.0	95.8	94.7	96.1	97.5	92.9	83.2	83.2	0.0
BCG被接種率	0.0	76.7	75.7	76.3										
精密検査受診率					56.9	100.0	53.8	25.0	100.0	100.0	0.0	100.0	100.0	0.0
患者発見率					0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

※施行令第12条第1項・第2項に掲げるもの

定期健康診断・予防接種実施状況（支所：その1）

令和5年3月31日現在

実施義務者	市町村長				学校長	事業者						施設の長				
	乳幼児		一般住民			事業従事者	学校の長	医療機関の長	社会福祉施設の長	介護老人保健福祉施設の長	施設者	社会福祉施設の長	監獄の長 (拘留所・刑務所)			
対象者の区分	5ヶ月未満	1歳未満	4歳未満	計												
対象数	3	3	3	3	6	181	43	107	27	4	27	27	0			
報告数	3	3	3	3	6	179	43	105	27	4	27	27	0			
対象者数	48	514	0	562	455	4,543	1,442	1,874	936	291	1,119	1,119	0			
BCG被接種者数	36	391	0	427												
受診者数					447	4,393	1,352	1,831	922	288	1,050	1,050	0			
間接撮影者数					32	798	166	149	338	145	174	174	0			
直接撮影者数					415	3,575	1,169	1,679	584	143	876	876	0			
喀痰検査者数					0	14	0	14	0	0	0	0	0			
精密検査対象者数					188	60	43	13	2	2	24	24	0			
精密検査受診者数					139	57	43	11	1	2	15	15	0			
結核患者					0	1	0	1	0	0	0	0	0			
被発見者 結核発症のおそれがある と診断された者					0	0	0	0	0	0	0	0	0			
受診率					98.2	96.7	93.8	97.7	98.5	99.0	93.8	93.8	0.0			
BCG被接種率	75.0	76.1	0.0	76.0												
精密検査受診率					0.0	95.0	100.0	84.6	50.0	100.0	62.5	62.5	0.0			
患者発見率					0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			

※施行令第12条第1項・第2項に掲げるもの

定期健康診断・予防接種実施状況(本所:その2)

令和5年3月31日現在

実施義務者	合計					玉野市					瀬戸内市					吉備中央町				
	乳児		乳児		一般住民	乳児		乳児		一般住民	乳児		乳児		一般住民	乳児		乳児		一般住民
対象者の区分	5ヶ月未満	1歳未満	4歳未満	計	5ヶ月未満	1歳未満	4歳未満	計	一般住民	5ヶ月未満	1歳未満	4歳未満	計	一般住民	5ヶ月未満	1歳未満	4歳未満	計	一般住民	
対象数	0	395	226	621	38,033	0	314	0	314	21,949	0	226	238	11,662	0	69	0	69	4,422	
報告数	0	303	171	474		0	245	0	245	3,568	0	171	183	2,179	0	46	0	46	879	
対象者数	0	395	226	621	38,033	0	314	0	314	21,949	0	226	238	11,662	0	69	0	69	4,422	
BCC被接種者数	0	303	171	474		0	245	0	245		0	171	183		0	46	0	46		
受診者数					6,626					3,568				2,179					879	
間接撮影者数					750					0				0					750	
直接撮影者数					5,861					3,568				2,179					114	
喀痰検査者数					15					0				0					15	
精密検査対象者数					123					123				0					0	
精密検査受診者数					70					70				0					0	
被発見者	結核患者				0					0				0					0	
	結核発病のおそれがある と診断された者				0					0				0					0	
受診率					0.2					16.3				18.7					19.9	
BCG被接種率	0.0	76.7	75.7	76.3		0.0	78.0	0.0	78.0		0.0	100.0	75.7	76.9	0.0	66.7	0.0	66.7		
精密検査受診率					0.6					56.9				0.0					0.0	
患者発見率					0.0					0.0				0.0					0.0	

定期健康診断・予防接種実施状況(支所:その2)

令和5年3月31日現在

実施義務者	合計				備前市				赤磐市				和気町								
	5ヶ月未満	1歳未満	4歳未満	計	5ヶ月未満	1歳未満	4歳未満	計	一般住民	5ヶ月未満	1歳未満	4歳未満	計	5ヶ月未満	1歳未満	4歳未満	計	一般住民			
対象者の区分																					
対象数	3	3	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
報告数	3	3	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
対象者数	48	514	0	562	24	124	0	148	5	341	0	346	19	49	0	68	5,013				
BCC被接種者数	36	391	0	427	24	94	0	118	5	261	0	266	7	36	0	43					
受診者数									2,032												957
間接撮影者数									0												957
直接撮影者数									2,032												0
喀痰検査者数									0												0
精密検査対象者数									15												30
精密検査受診者数									12												0
被発見者									0												0
結核患者数									0												0
被発見者数									0												0
結核発病のおそれがある と診断された者									0												0
受診率									16.0												19.1
BCG被接種率	75.0	76.1	0.0	76.0	100.0	75.8	0.0	79.7	100.0	76.5	0.0	76.9	36.8	73.5	0.0	63.2					
精密検査受診率									80.0												0.0
患者発見率(%)									0.0												0.0

ウ 結核定期外検診実施状況

定期外検診実施状況（本所）

令和5年3月31日現在

区分	実施機関	合計	保健所実施分			委託実施分			その他の医療機関実施分		
			小計	患者家族	接触者	小計	患者家族	接触者	小計	患者家族	接触者
対象人員		214	0	0	0	73	14	59	141	0	141
実施連絡（検診）		214	0	0	0	73	14	59	141	0	141
実施連絡（精密）		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受診人員		211	0	0	0	71	13	58	140	0	140
受診率		98.6%	—	—	—	97.3%	92.9%	98.3%	99.3%	—	99.3%
受診（初診、要指導）		211	0	0	0	71	13	59	140	0	140
ツベルクリン反応検査	被注射者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	被判定者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	陰性者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	陽性者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	強陽性者数(再掲)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
BCG接種者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	
I G R A検査者数		182	0	0	0	69	13	56	113	0	113
間接撮影者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直接撮影者数		70	0	0	0	3	0	3	67	0	67
特殊撮影者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
断層撮影者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血沈検査者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
喀痰検査者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
普通検査者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
X線検査により安定病巣又は治療所見の発見された者		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
被発見患者	患者発見数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発病恐れのある者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

定期外検診実施状況（支所）

令和5年3月31日現在

区分	実施機関	合計	保健所実施分			委託実施分			その他の医療機関実施分		
			小計	患者家族	接触者	小計	患者家族	接触者	小計	患者家族	接触者
対象人員		205	104	0	104	101	25	76	0	0	0
実施連絡（検診）		196	104	0	104	92	25	67	0	0	0
実施連絡（精密）		9	0	0	0	9	0	9	0	0	0
受診人員		205	104	0	104	101	25	76	0	0	0
受診率		100.0%	100.0%	—	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	—	—	—
受診（初診、要指導）		205	104	0	104	101	25	76	0	0	0
ツベルクリン反応検査	被注射者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	被判定者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	陰性者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	陽性者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	強陽性者数(再掲)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
BCG接種者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
I G R A検査者数		184	104	0	104	80	24	56	0	0	0
間接撮影者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
直接撮影者数		30	0	0	0	30	7	23	0	0	0
特殊撮影者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
断層撮影者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
血沈検査者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
喀痰検査者数		10	0	0	0	10	0	10	0	0	0
普通検査者数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
X線検査により安定病巣又は治療所見の発見された者		2	0	0	0	2	0	2	0	0	0
被発見患者	患者発見数	1	0	0	0	1	1	0	0	0	0
	発病恐れのある者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

エ 結核患者管理検診実施状況

結核患者管理検診実施状況（本所）

令和5年3月31日現在

区分	実施機関	合計	保健所実施分	委託実施分	その他の医療機関実施分
対象人員		14	0	7	7
実施連絡（検診）		14	0	7	7
実施連絡（精密）		0	0	0	0
受診人員		14	0	7	7
受診率		100.0%	0	100.0%	100.0%
受診（初診、要指導）		14	0	7	7
直接撮影者数		14	0	7	7
特殊撮影者数		0	0	0	0
断層撮影者数		0	0	0	0
血沈検査者数		0	0	0	0
喀痰検査者数		1	0	1	0
普通検査者数		0	0	0	0
検診結果	要医療	0	0	0	0
	要観察	10	0	5	5
	登録除外	4	0	2	2
	その他	0	0	0	0

結核患者管理検診実施状況（支所）

令和5年3月31日現在

区分	実施機関	合計	保健所実施分	委託実施分	その他の医療機関実施分
対象人員		24	0	17	7
実施連絡（検診）		24	0	17	7
実施連絡（精密）		0	0	0	0
受診人員		24	0	17	7
受診率		100.0%	0	100.0%	100.0%
受診（初診、要指導）		24	0	17	7
直接撮影者数		23	0	17	6
特殊撮影者数		0	0	0	0
断層撮影者数		1	0	0	1
血沈検査者数		0	0	0	0
喀痰検査者数		1	0	0	1
普通検査者数		0	0	0	0
検診結果	要医療	0	0	0	0
	要観察	20	0	15	5
	登録除外	3	0	1	2
	その他	1	0	1	0

才 結核対策特別推進事業

結核対策普及事業（本所）

令和5年3月31日現在

区分	開催日	対象	人数等	内容
結核予防週間	令和4年9月24日 ～9月30日	管内各市町・社会福祉施設・医師会・医療機関	167 (施設)	予防週間推進、結核健診の勧奨、管内医療機関、高齢者施設等へのポスター、リーフレット等の配布

結核対策普及事業（支所）

令和5年3月31日現在

区分	開催日	対象	人数等	内容
結核予防週間	令和4年9月24日 ～9月30日	管内各市町・社会福祉施設・医師会・医療機関	122 (施設)	庁舎内にポスター掲示、管内医療機関、管内高齢者施設等へのポスター、リーフレット等の配布 管内各市町の広報誌への啓発記事掲載

力 結核診査協議会の開催（本所・支所合同）

開催回数 37回（定例24回、臨時13回）

診査件数 本所：32件、支所：66件

キ コホート検討会（本所・支所）

<本所>

所内コホート検討会

開催日：令和5年2月10日（金）

開催場所：備前保健所会議室

参加者：保健所職員7名

<支所>

所内コホート検討会

開催日：令和5年1月5日（木）、令和5年3月9日（木）

開催場所：東備支所会議室

参加者：保健所職員7名

ク 結核対策研修会

<本所>

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い未実施

<支所>

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い未実施

(2) 新型コロナウイルス感染症対策

ア 新型コロナウイルス感染症患者発生にかかる対応

本所 12,697人 支所 10,545人

感染症診査協議会本所・支所（合同） 24回 専決116回

イ 自宅療養者や濃厚接触者及び帰国者の健康観察等

ウ 新型コロナウイルス相談対応

新型コロナウイルス受診相談センター 本所 4,562人 支所 1,785人

一般相談電話 本所 6,361人 支所 4,800人

エ 医療機関等との連携

新型コロナウイルス感染症連絡会議 本所 4回

オ 発生の予防及びまん延の防止のための普及啓発等

実地指導、施設調査等 本所 140件 支所 187件

(3) エイズ・性感染症・肝炎予防等対策

ア 相談及び定例検査の状況

エイズ・性感染症の蔓延を防ぐため、若年層を中心とした正しい知識の普及啓発と早期発見のため、相談・検査体制の充実に努めた。また、平成17年度から本所において、専用電話(エイズホットライン)により相談を受けている。

(ア) 相談及び定例検査件数

令和4年度

内 訳		電話相談	来所相談	HIV検査
本所	件数 (男, 女)	155	0	61 (47, 14)
支所	件数 (男, 女)	13	0	9 (3, 6)

令和4年度

内 訳		クラミジア抗原検査	梅毒検査
本所	検査件数 (男, 女)	58 (45, 13)	61 (48, 13)
本所	陽性件数 (男, 女)	5 (2, 3)	3 (3, 0)
支所	検査件数 (男, 女)	8 (3, 5)	9 (3, 6)
支所	陽性件数 (男, 女)	1 (1, 0)	0

(イ) 夜間検査の実施状況

令和4年度

内 訳		開催日	人数
本所	HIV検査普及週間 関連夜間検査	—	—
本所	世界エイズデー 関連夜間検査	—	—
支所	HIV検査普及週間 関連夜間検査	—	—
支所	世界エイズデー 関連夜間検査	—	—

イ 普及啓発活動

(ア) エイズ出前講座(ミニ講座含む)

令和4年度

	内 訳	開 催 日	対 象	人 数
本 所	玉野市宇野中学校	7月1日	3年生	105名
	玉野市立山田中学校	9月26日	2年生、3年生、教員、公衆衛生看護学実習生	43名
	玉野市立玉野備南高等学校	11月25日	普通科1年生から4年生、教員	46名
支 所	備前市立吉永中学校	6月1日	3年生、保護者、教員	37名
	備前市立吉永中学校	6月8日	2年生、保護者、教員	37名
	備前市立吉永中学校	11月21日	2年生、教員	26名

(イ) その他の普及啓発活動

(本所)

○エイズ検査普及週間

管内市町、備前県民局にHIV検査受検勸奨カードを配布

○世界エイズデー

世界エイズデーに関するポスターの掲示

管内各市町広報紙掲載

管内市町、医療機関、備前県民局等にHIV検査受検勸奨カードと梅毒検査受検勸奨カードを配布

(支所)

○エイズ検査普及週間

管内企業へエイズ検査に関する啓発資材を配布

○世界エイズデー

世界エイズデーに関するポスターの掲示

管内各市町広報誌掲載

世界エイズデーポスターを医療機関、学校に配布

管内中学校と協力してレッドリボンツリーを作成し、管内駅にて街頭キャンペーンを実施

ウ 肝炎対策

(ア) B型肝炎・C型肝炎相談及び検査件数

令和4年度

		HBs抗原検査	HCV抗体検査	その他
本 所	相談件数(男,女)	22(16,6)	22(16,6)	29(23,6)
	陽性件数(男,女)	0	0	
支 所	相談件数(男,女)	9(3,6)	9(3,6)	9(3,6)
	陽性件数(男,女)	0	0	

(イ) 肝炎治療特別促進事業の状況

令和4年度

	新規申請件数
本 所	16
支 所	9

エ その他感染症予防対策

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、患者発生時の易学調査、健康診断を行った。
また、施設における感染症予防の取り組みを行った。

(ア) 発生届出件数

令和4年度

	種別	届出件数
本所	新型インフルエンザ等 感染症 新型コロナウイルス感染症	12,697件
	3類 感染症 腸管出血性大腸菌感染症	4件
	4類 感染症 レジオネラ症	1件
	5類 感染症 梅毒	2件
支所	新型インフルエンザ等 感染症 新型コロナウイルス感染症	10,545件
	3類 感染症 腸管出血性大腸菌感染症	3件
	4類 感染症 レジオネラ症	3件
	5類 感染症	0件

(イ) 普及啓発活動の状況

令和4年度

	開催日及び名称	内 容	対 象	参加者数
本所	R4.12.6 高齢者・障害者施設における感染対策研修会	(1) 高齢者・障害者施設における新型コロナウイルス感染症対策 岡山済生会特別養護老人ホーム憩いの丘 感染管理認定看護師 (2) 感染症発生時の対応と終結までの流れ～新型コロナウイルス感染症を中心に～備前保健所保健課職員 (3) 発生時の施設の組織体制等について 備前県民局健康福祉部健康福祉課職員	管内高齢者・障害者施設職員	99人
支所	R4.4.26 備前警察署における新型コロナウイルス感染症対策研修会	1 講演「新型コロナウイルス感染症」 2 備前保健所東備支所の新型コロナウイルス対策 3 質疑応答 講師：備前保健所長 説明：備前保健所東備支所	備前警察署職員	48人
	R4.6.27 高齢者介護施設における新型コロナウイルス感染症対策研修会（和気えんじゅの里）	1 講演①情報提供「施設発生時の疫学調査について」 ②講演「高齢者介護施設における新型コロナウイルス感染症対策」 2 質疑応答 講師：特別養護老人ホーム憩いの丘 感染管理認定看護師 説明：備前保健所東備支所	和気えんじゅの里職員	32人
	R4.7.27 3市町の高齢者・障害者施設における感染対策研修会（赤磐市）	1 講演①「わかる！感染症の3大経路と標準感染予防策」 講演②「やってみる！日頃からできる新型コロナウイルス感染予防対策」 講演③「できる！発生時の対応と終結までの体制づくり～初動・ゾーニング・健康管理・生活支援～」 2 発生時の施設の組織体制等について 3 質疑応答 講師：備前保健所長 倉敷成人病センター 感染管理認定看護師 説明：備前保健所東備支所、備前県民局	赤磐市内の高齢者・障害者施設職員	37人
	R4.8.3 3市町の高齢者・障害者施設における感染対策研修会（和気町）	1 講演①「わかる！感染症の3大経路と標準感染予防策」 講演②「やってみる！日頃からできる新型コロナウイルス感染予防対策」 講演③「できる！発生時の対応と終結までの体制づくり～初動・ゾーニング・健康管理・生活支援～」 2 発生時の施設の組織体制等について 3 質疑応答 講師：備前保健所長 特別養護老人ホーム憩いの丘 感染管理認定看護師 説明：備前保健所東備支所、備前県民局	和気町内の高齢者・障害者施設職員	48人
	R4.8.5 3市町の高齢者・障害者施設における感染対策研修会（備前市）	1 講演①「わかる！感染症の3大経路と標準感染予防策」 講演②「施設内で新型コロナウイルスの感染者がでたら」 講演③「できる！発生時の対応と終結までの体制づくり～初動・ゾーニング・健康管理・生活支援～」 2 発生時の施設の組織体制等について 3 質疑応答 講師：備前保健所長 特別養護老人ホーム憩いの丘 感染管理認定看護師 説明：備前保健所東備支所、備前県民局	備前市内の高齢者・障害者施設職員	33人
	R4.11.30 介護事業雇用管理等合同オンラインセミナー	講演「感染症と標準予防策」 説明：備前保健所東備支所 ※介護事業所を対象とした労基署主催の研修会で、コロナや結核を含め、インフルエンザやノロウイルス等感染症対策について話をした。	介護事業所職員	26人

7 保健福祉関係職員等の人材育成

○ 教育・研修

ア 管内保健師等保健活動従事者研修

地域特性を踏まえた効果的な地域保健活動の推進のために、保健師等保健活動従事者に対して、研修等を実施することにより従事者の資質の向上を図った。

管内で課題となっている各分野別のテーマについて、他課や関係機関と連携しながら課題解決に向けた予防活動に活かすため、情報交換も含めた広域的な研修の場を持った。

(本所)

開始日	ねらい (目的・目標)	内容等 (講師名等)	参加者数 (内 訳)
R5.1.26	県南東部地域における妊産婦に関わる医療機関、助産所および行政の専門職が活動報告やグループワークを通じて互いの役割や支援の実際を知り、顔の見える連携を推進していくことで妊娠期からの虐待予防を図る	妊娠期からの保健・医療連携研修会 1 講話 「外来におけるメンタルに課題を抱える妊産婦支援について」 講師 精神科医療センター 寺嶋舞医師 2 活動紹介 「産後ケアを通じた妊産婦支援について」 サンククリニック 萬もえ医師 「吉備中央町の産前産後における地域支援について」 吉備中央町 福田しおり保健師 3 グループワーク・グループ発表 「気になる妊産婦へそれぞれの立場でできること」 4 まとめ・助言 岡山市保健所 松岡所長 備前保健所 岩瀬所長 5 情報提供 「こんにちは赤ちゃん事業について」	医療機関 産科21人 精神科3人 行政機関20人 教育機関1人 計45人 本所・支所 岡山市 計14人

(支所)

開催日	ねらい (目的・目標)	内容等 (講師名等)	参加者数 (内 訳)
R4.6.3	母子保健事業に携わる若手職員が、乳幼児の正常発達・発育の知識を習得し、乳幼児の月齢や年齢に応じた観察ポイントを明確にできることで、よりよい保健指導や育児支援に繋がる。	1 話題提供「管内の母子保健の現状と母子保健活動について」 2 講演「月齢に応じた乳幼児の発育や発達の見方について」 講師 備前市立吉永病院 内科医長 林祥子先生 3 グループワーク「経験した母子保健活動を振り返って」 4 まとめ助言	県職員7人 市町職員7人
R4.9.2	ナッジ理論の基本を学び、ナッジを取り入れた保健活動の実践ができる。	1 講話「ナッジ理論を活用した保健活動について」 2 演習「ナッジ理論を活用した資材について」 講師 (株)キャンサーズキャン 森田憲弘氏	県職員8人 市町職員18人

R4.7.11	【新任期育ち合いの会】 顔の見える関係づくり、日頃の思いや気づきを語り、経験した活動を振り返ることでモチベーションを維持し、前向きな気持ちもてる。	【第1回】 1 自己紹介 2 グループワーク 「私の保健師活動を考えてみよう」 3 情報交換 4 助言、まとめ	県職員5人 市町職員3人
R5.3.7		【第2回】 1 情報交換「頑張ったこと、成長したこと」 2 グループワーク 「私たちの考える保健師とは」 3 助言・まとめ	県職員4人 市町職員2人

イ 健康増進・栄養改善業務推進会議

地域の健康増進・栄養改善業務が効果的に展開されるよう会議を開催した。

	開催日	場所	会議内容	参加者数
本所	R4. 12. 20	備前保健所 瀬戸内市 (Web 参加)	・食育の推進について ・栄養教室について ・コロナ禍での調理実習について	市町 7 人 保健所 1 人
	R5. 2. 27	備前保健所	・災害時の栄養・食生活支援活動の体制づくりについて ・栄養委員の育成・指導について ・市町の事業（離乳食講習会、健康教室・運動教室）について	市町 6 人 保健所 2 人
支所	R4. 6. 15 6. 20 6. 23	赤磐市保健センター 備前市役所 和気町保健センター	・各市町における世代別栄養改善業務の課題、取り組みについて ・健康増進計画について ・働き世代の健康づくりについて	市町 13 人 保健所 2 人
	R5. 2. 14	備前保健所東備支所	・各市町における世代別栄養改善業務の課題、取り組み状況について ・県民健康調査結果について ・情報交換・各市町における世代別栄養改善業務の取り組みについて ・情報提供、情報交換	市町 11 人 保健所 3 人

ウ 統括保健師連絡会

	開催日	場所	内容	参加者数
支所	R4. 6. 8	備前保健所東備支所	【第1回】（保健担当課長会と合同実施） 1 管内保健師の現状 2 自治体における今年度重点施策について 3 管内研修等について 4 人材育成について 5 情報共有・意見交換	県職員3人 市町職員5人
	R5. 2. 17	備前保健所東備支所	【第2回】 1 各所属における人材育成の取組 2 管内研修会について 3 情報提供、情報共有	県職員2人 市町職員3人

エ 実習生指導

(ア) 公衆衛生看護学実習

岡山県内の保健師を養成する学校養成所の公衆衛生看護学実習を受け入れ、学校ごとの実習要項に基づき、市町と協力しながら、効果的な実習となるよう地域保健の現場での実習を指導した。

保健師学生指導実施状況

	学 校 名	実習週数	学生数
本	岡山大学医学部保健学科看護学専攻	5週	4人
	玉野総合医療専門学校保健看護学科	3週	8人
所	計	—	12人
支	岡山大学医学部保健学科看護学専攻	5週	4人
	玉野総合医療専門学校保健看護学科	3週	8人
所	計	—	12人

(イ) 公衆栄養学臨地実習

公衆栄養学臨地実習として地域保健の現場での実習を指導した。

・栄養士学生指導実施状況

	学 校 名	実習日数	学生数
本	ノートルダム清心女子大学人間生活学部食品栄養学科	5日	4人
	くらしき作陽大学食文化学部栄養学科	5日	3人
所	計	—	7人
支	ノートルダム清心女子大学人間生活学部食品栄養学科	5日	4人
	くらしき作陽大学食文化学部栄養学科	5日	4人
所	計	—	8人

衛生課（目次）

1 食の安全・安心の確保

(1) 監視指導業務	9 2
(2) 試験検査等	9 5
(3) かきの安全確保	9 6
(4) 年度別市町別食中毒発生状況	9 6
(5) 衛生教育等実施状況	9 7
(6) 苦情処理状況	9 8
(7) 行政処分等の状況	9 9
(8) 化製場関係施設	1 0 1
(9) その他の対応状況	1 0 1

2 生活衛生営業の衛生確保等

(1) 水道に関する業務	1 0 2
(2) 生活衛生営業に関する業務	1 0 3
(3) 特定建築物に関する業務	1 0 4
(4) 温泉に関する業務	1 0 5
(5) 旅館業及び住宅宿泊事業（民泊）に関する業務	1 0 5

3 医薬品等の安全確保

(1) 薬事監視指導	1 0 6
(2) 薬物乱用防止対策	1 0 7
(3) 献血推進業務	1 0 8
(4) その他の対応状況	1 0 8

イ 新法に基づく要許可施設の監視状況

施設の区分	令和4年度																															
	飲食店営業	調理の機能を有する自動販売機	食肉販売業	魚介類販売業	魚介類競り売り営業	集乳業	乳処理業	特別牛乳搾取処理業	食肉処理業	食品の放射線照射業	菓子製造業	アイスクリーム類製造業	乳製品製造業	清涼飲料水製造業	食肉製品製造業	水産製品製造業	水雪製造業	液卵製造業	食用油脂製造業	みそ又はしょうゆ製造業	酒類製造業	豆腐製造業	納豆製造業	麺類製造業	そうざい製造業	複合型そうざい製造業	冷凍食品製造業	複合型冷凍食品製造業	漬物製造業	密封包装食品製造業	食品の小分け業	添加物製造業
施設数	321	7	12	28	2						68			2	1	3				3	4	3	1	3	15		4		5	7	3	492
内務班監視	372	7	16	11				2			51				2					2	2	2	4	12		7		7	13	1	511	
機動班監視	27	1	2	3							14	1	3	3	1	3			1	1	2	1	3	2		3		1	3		76	
計	399	8	18	14	0	0	0	2	0	0	65	1	0	3	3	3	0	0	1	3	4	2	1	7	14	0	10	0	8	16	1	587
重点監視	6			1							7	1	1	2	1	3			1	1	2		1	2		3		3		4	38	
夏期食品一斉取締り	44	1	4	4							2				1									4		2		3		2	67	
年末食品一斉取締り	79	2	1	2							16		2	1	1	2			1	1	1	1	2	2		1		3	4	1	119	
集中監視	33		3	1							2								1	1			1			1		1		1	43	

※施設数は令和4年4月1日現在

ウ 新法に基づく届出施設の監視状況

施設の区分	令和4年度																													
	魚介類販売業	食肉販売業	乳類販売業	水雪販売業	コップ式自動販売機	弁当販売業	野菜果物販売業	米穀類販売業	通販販売・訪問販売による販売業	コンビニエンスストア	百貨店・総合スーパー	自動販売機による販売業 (コップ式を除く)	その他の食品・飲料販売業	添加物製造・加工業	いわゆる健康食品の製造・加工業	コーヒー製造・加工業	農産保存食料品製造・加工業	調味料製造・加工業	糖類製造・加工業	精穀・製粉業	製茶業	海藻製造・加工業	卵選別包装業	その他の食料品製造・加工業	商行	集団給食施設	器具・容器包装の製造・加工業	露店・仮設店舗等における飲食	計	
施設数	175	183	384		299	3	20	9	1	68	44	46	109	1	3	5	5	8	3				3	33	3	122	7		2	1536
内務班監視	1	1	10		3		3			13	16	15				1								37	2				102	
機動班監視		6			2					12	12	1	2		2		5						10	10	10	10		1	49	
計	1	1	16	0	5	0	3	0	0	13	28	0	16	0	2	1	0	5	0	0	0	0	0	47	0	12	0	0	1	151
重点監視											12	1	2		2		4						9						28	
夏期食品一斉取締り		1	1		1					6	3						2												14	
年末食品一斉取締り			4		1		3			1	8	4					1						5						27	
集中監視			1							1																			2	

※施設数は令和4年4月1日現在

エ 食品衛生監視機動班の活動状況

令和4年度

要許可業種	重点監視対象施設数	84
	重点監視件数	87
	その他の監視件数	121
届出業種	重点監視対象施設数	35
	重点監視件数	28
	その他の監視件数	21

(2) 試験検査等

不良食品の流通防止を目的とした収去検査を実施した。また、違反食品等について取締りを行った。

ア 試験検査の状況

		令和4年度																						
		計	魚介類	無加熱摂取冷凍食品	凍結前加熱加熱後摂取冷凍食品	凍結前未加熱加熱後摂取冷凍食品	生食用冷凍鮮魚介類	魚介類加工品	肉卵類及びその加工品	乳製品	乳類加工品	アイスクリーム類・氷菓	穀類及びその加工品	野菜類・果物及びその加工品	菓子類	清涼飲料水	酒	水	水（かきの海域水を含む）	缶詰・瓶詰食品	その他の食品	添加物及びその製剤	器具及び容器包装	その他
収去	内務班	409	37					24	16				23	89	27	12		151		7				23
	機動班	156		3	3	2	2	2	3	11	16	10	19	10						1				75
計		565	37	3	3	2	0	26	19	11	0	16	33	99	46	12	0	151	0	8	0	0	0	98

※試験検査について：県の計画に基づいた、アレルギー物質検査(5件)、腸管出血性大腸菌等汚染実態調査(8件)、輸入畜水産物検査(5件)、有害物質汚染実態調査(11件)、輸入食品中のカビ毒検査(5件)、畜水産食品残留有害物質モニタリング(6件)の検体を採取した。

イ 違反食品等の取締状況

		令和4年度																							
違反の内容	適用条項	食衛法	食表法													計									
異物混入等(6条)		0														0									
規格基準(13条2項)		2														2									
残留農薬(13条3項)		0														0									
食品表示基準の遵守(5条)		5	2													7									
計		7	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※食衛法：食品衛生法、食表法：食品表示法

(3) かきの安全確保

ア 衛生講習会の開催状況

令和4年度

開催回数	受講者数
19	770

イ 検査の実施状況

令和4年度

検体の種類	件数
生食用かき	37
加工・洗浄用の殺菌塩水	38
養殖海域の海水	112

(4) 年度別市町別食中毒発生状況

食中毒発生が疑われる情報を探知した場合、「岡山県食中毒対策要領」及び「食中毒処理マニュアル」に基づき迅速かつ的確に対応した。

年度 市町名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
玉野市			1(1)	1(17)	
備前市	1(1)				
瀬戸内市					
赤磐市					
和気町					
吉備中央町				1(1)	
その他					
計	1(1)		1(1)	2(18)	

※ () 内数字は患者数を表す。

(5) 衛生教育等実施状況

ア 衛生講習会の実施状況

食品衛生責任者、調理従事者及び一般消費者を対象に、食中毒防止やHACCPなどの食品衛生知識、食の安全・安心に関する講習会を実施した。

令和4年度

対象	開催回数 (内HACCP)	受講者数(内HACCP)
食品営業者・従事者	16(9)	718(296)
消費者	3	52
計	19(9)	770(296)

※HACCP (Hazard Analysis and Critical Control Point) とは、食品等事業者自らが、食中毒菌汚染や異物混入等の危害要因 (ハザード) を把握した上で、原材料の入荷から製品の出荷に至る全工程の中で、それら危害要因を除去又は低減させるために特に重要な工程を管理し、製品の安全性を確保しようとする衛生管理の手法のこと。

イ 「食の安全相談窓口」の対応状況

食の安全相談窓口では、次のとおり県民からの相談に対応した。

令和4年度

内容	許可等に関する こと	食品の表示	衛生管理に 関すること	有症苦情等	異物混入	食品の品質に 関すること	その他	計
件数	214	23	16	5	2	0	19	279

(6) 苦情処理状況

食品等への異物混入や、食品自体の腐敗変敗、また食品の不衛生な取り扱い等についての苦情に対し、迅速かつ適正に措置した。

令和4年度

	発生件数	施設別発生数					食品群別発生数												計						
		飲食店	食料品店	製造所	仕出し弁当屋	製造販売	その他	菓子	菓	仕出し弁当類	調理食品	豆腐	魚肉ねり製品	牛乳	乳製品	漬物	そうざい類	清涼飲料水		めん類	魚介類	食肉	その他の食品	食品以外	
食品の異物混入	0																								0
髪の毛	0																								0
金属片	0																								0
衛生害虫	2		1			1													1						2
その他	0																								0
カビの発生	0																								0
食品の腐敗変敗	0																								0
食品の取扱不良	3		2																1						3
不適正な表示	2		1			1														1					2
施設及び環境の不衛生	3	3																							3
身体の異常	0																								0
その他	3	3																							3
計	13	6	4	0	0	2	1																1	0	13

イ 新法に基づく要許可施設

令和4年度

業種	業種コード	新規	継続	不許可 (廃業)	営業停止	改善命令	廃棄命令	回収命令	(移動禁止及び解除)	始末書	その他	
											無許可	その他
飲食店営業	354	354		28								
計		482	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0
調理の機能を有する自動販売機	8			1								
食肉販売業	13											
魚介類販売業	12			1								
魚介類競り売り営業												
集乳業												
乳処理業												
特別牛乳搾取処理業												
食肉処理業	2											
食品の放射線照射業				1								
菓子製造業	43											
アイスクリーム類製造業	1											
乳製品製造業												
清涼飲料水製造業												
食肉製品製造業	1											
水産製品製造業	1											
氷雪製造業												
液卵製造業												
食用油脂製造業	1											
みそ又はしょうゆ製造業	2											
酒類製造業	3											
豆腐製造業	1											
納豆製造業												
麺類製造業	5											
そうざい製造業	7											
複合型そうざい製造業												
冷凍食品製造業	8											
複合型冷凍食品製造業												
漬物製造業	7											
密封包装食品製造業	11											
食品の小分け業	1											
添加物製造業	1											

(8) 化製場関係施設

化製場等に関する法律に係る施設は以下のとおりである。

令和4年度

	死亡獣畜取扱場	化製場	魚介類鳥類等製造貯蔵施設	家畜・家禽舎
玉野市				5
備前市			1	
瀬戸内市			1	
赤磐市			1	
和気町			2	
合計			5	5

(9) その他の対応状況

令和4年度

各種届出等事務	取扱件数
製菓衛生師の試験願書	6
調理師・製菓衛生師の免許申請（書換え・再交付等を含む）	51
動物取扱業等の取扱事務	70

2 生活衛生営業の衛生確保等

(1) 水道に関する業務

ア 水道給水人口及び普及率

区分 市町名	上水道数 (給水人口)	簡易水道数 (給水人口)	専用水道数 (給水人口)	普及率 (%)
岡山市	1 (717,814)		15 (1,375)	99.9
玉野市	1 (54,475)		5 (560)	99.3
備前市	1 (30,816)			99.2
瀬戸内市	1 (35,491)		2 (583)	99.9
赤磐市	1 (41,894)		1 (107)	99.5
和気町	1 (4,731)	8 (8,196)	1 (0)	97.3
吉備中央町	1 (10,188)			97.1
合計	7 (895,409)	8 (8,196)	24 (2,625)	99.7

「(給水人口)」、「普及率」：令和4年度水道統計調査による(令和3年度末現在)

イ 監視指導

安全で安心な水道水の供給体制の確立を図るため、水道施設等立入検実施要領に基づき、水道施設等に立入検査を行い、衛生管理等について指導した。

- ・水道施設等の監視指導 11件

ウ 国庫補助事業

厚生労働大臣等に提出する申請、報告等業務の円滑化を図るため、関係水道事業者の指導を行った。

- ・岡山県生活基盤施設耐震化等補助金
岡山県広域水道企業団

(2) 生活衛生営業に関する業務

県民の日常生活に関係の深い生活衛生関係営業施設の衛生を確保し、利用者を保護するため、営業者に対し自主管理の徹底や業種別及び地域の実情に応じた監視指導を実施した。

ア 理容所、美容所、クリーニング所

令和4年度

区分 市町名	施設数				使用確認数			閉鎖 命令	免許 取消	業務停 止命令
	理容所	美容所	クリーニング所		理容所	美容所	クリー ニング 所			
			一般	取次						
玉野市	66	123	6	22	1	6				
備前市	38	60	6	23		3				
瀬戸内市	31	68	4	10	1	3	1			
赤磐市	38	72	3	14	3	3				
和気町	13	32	2	6		1				
吉備中央町	23	26	3	2		1				
その他		1 (1)		4 (4)						
合計	209	382 (1)	24	81 (4)	5	17	1			

※() : 移動施設再掲

イ 公衆浴場

令和4年度

区分 市町名	公衆浴場								営業許可数		営業 廃止 件数	処分件数	
	公営		私営						常設	仮設		許可 取消	営業 停止
	普通	その他	普通	ヘルス センター	個室 付	サウ ナ風呂	スポ ーツ 施設	その他					
玉野市				1			4	4					
備前市		1						2	1		2		
瀬戸内市							1	3					
赤磐市							3	2					
和気町		1						1	1		1		
吉備中央町		1					1	4	1				
合計		3		1			9	16	3		3		

ウ 興行場

令和4年度

区分 市町名	常設の興行場			営業許可件数		営業廃 止件数	処分件数	
	映画館	スポーツ施設	その他	常設	仮設		許可取消	営業停止
玉野市		1	2					
備前市			1					
瀬戸内市			1					
和気町		1	1					
合計		2	5					

エ 監視指導件数

令和4年度

区分	公衆浴場	興行場	理容所	美容所	クリーニング所	特定建築物	合計
施設数	29	7	209	382	105	47	779
監視件数	24	1	81	144	70	8	328

オ 生活衛生営業の衛生指導

講習会の開催

令和4年度

区分	ビル管法	興行場	理容所	美容所	クリーニング所	合計
開催回数			2	2		4

カ その他の生活衛生業務

令和4年度

区分	施設数	検査実施件数
遊泳用プール	13	22
家庭用品		15

(3) 特定建築物に関する業務

多数の人が使用し、または利用する建築物における衛生的環境を確保するため、特定建築物に対し立入検査指導を行った。また、県知事登録されている建築物の維持管理を行う事業者の監視指導を行った。

ア 特定建築物 用途別施設数

令和4年度

区分 市町名	興行場	百貨店	店舗	事務所	学校	旅館・ホテル	その他	合計
玉野市		2	4	5	1	3	1	16
備前市	1		4	1			1	7
瀬戸内市			2	2		2	2	8
赤磐市			4	2			2	8
和気町			1	1		1	1	4
吉備中央町			1	1	1		1	4
合計	1	2	16	12	2	6	8	47

イ 建築物衛生に係る登録営業所数

令和4年度

建築物 清掃業	建築物 空気環境 測定業	建築物 飲料水水質 検査業	建築物 飲料水貯水 槽清掃業	建築物 排水管 清掃業	建築物 ねずみ昆虫 等防除業	建築物 環境衛生 総合管理業	合計
41	6	5	64	11	39	23	189

(4) 温泉に関する業務

令和4年度

区分 市町名	利用許可施設数	泉源数
玉野市	2	3
備前市	2	2
瀬戸内市	3	3
赤磐市	5	5
和気町	4	3
吉備中央町	5	10
合計	21	26

(5) 旅館業及び住宅宿泊事業（民泊）に関する業務

旅館業法に基づく監視指導及び住宅宿泊事業法に基づくいわゆる民泊の届出の受理や運営状況の確認を行った。

令和4年度

区分 市町名	旅館・ホテル 営業		簡易 宿所 営業	下宿 営業	許可 件数	廃業 件数	承継 承認 件数	住宅宿泊事業 (民泊)		
	施設 数	客室 数	施設 数	施設 数				施設 数	届出 件数	事業 廃止 件数
玉野市	23	520	18		4	5		3		
備前市	24	217	18		4	11		5	2	
瀬戸内市	36	327	6		8	7		5	1	
赤磐市	3	24	5					2	1	
和気町	6	72	2			2		1		
吉備中央町	4	54	20		1			1	1	
合計	96	1,214	69	0	17	25		17	5	
監視件数	57		27	0				0		

3 医薬品等の安全確保

(1) 薬事監視指導

医薬品の安全確保及び麻薬・向精神薬の適正な取扱い、毒物劇物による事故を未然に防止するため、薬局・医薬品販売業、毒物劇物販売業等の監視指導を行った。

ア 薬事監視状況

令和4年度

区 分		施 設 数 (特定販売)	監視件数	違反指導件数
医 薬 品	薬 局	76 (17)	19	
	薬局医薬品製造業	3	1	
	薬局医薬品製造販売業	3	1	
	店 舗 販 売 業	40 (12)	15	
	卸 売 販 売 業	7		
	特 例 販 売 業	1		
	業務上取扱う施設			
医薬部外品販売業			26	
化粧品販売業			26	
医 療 機 器	高度管理医療機器販売・貸与業	97	19	
	管理医療機器販売・貸与業	786	105	
	一般用医療機器販売・貸与業		105	
	業務上取扱う施設			
合 計		1,013 (29)	317	0

イ 毒物劇物監視状況

令和4年度

区 分	施 設 数	監視件数	違反指導件数
販 売 業	106	43	2
電 気 メ ッ キ 業			
金 属 熱 処 理 業			
毒 物 劇 物 運 送 業	8		
白 あり 防 除 業			
法第22条第5項の者※		5	
合 計	114	48	2

※届出を要しない毒物劇物業務上取扱者

ウ 麻薬・向精神薬監視状況

令和4年度

	区 分	施設数	立入検査数
麻薬関係	卸売業者	5	1
	小売業者	376	15
	病院	73	5
	一般診療所	336	
	飼育動物診療施設	57	1
	研究者	32	
向精神薬関係	免許みなし卸売販売業者	125	1
	免許みなし薬局	430	19
	病院	73	5
	一般診療所	840	
	飼育動物診療施設	109	1
	歯科診療所	540	
	試験研究施設	23	

(2) 薬物乱用防止対策

覚醒剤等薬物の乱用を防止するため、覚醒剤等薬物乱用防止指導員岡山・東備地区協議会を中心に、若年層を対象とした普及啓発活動を実施した。

令和4年度

業 務 の 内 容	
「ダメ。ゼッタイ。」普及運動ヤング街頭キャンペーン 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止	
薬物乱用防止パネル展	3ヶ所
薬物乱用防止教室	2ヶ所

(3) 献血推進業務

県内で必要とされる輸血用血液と血液製剤を県民の善意の献血で確保するため、市町・赤十字血液センター等と協力して、効果的な献血運動の推進に努めた。

献血状況（住所別）

（単位：人）令和4年度

区分 市町名	200mL 献血	400mL 献血	成分献血	合計
岡山市	454	18,988	13,622	33,064
玉野市	3	1,097	628	1,728
備前市	7	873	312	1,192
瀬戸内市	8	927	509	1,444
赤磐市	14	941	629	1,584
和気町	4	407	108	519
吉備中央町	4	236	128	368

(4) その他の対応状況

令和4年度

業務の内容		取扱件数
警察署等からの許可等に係る文書照会に対する回答		0
毒物劇物取扱者試験の受験願書の取扱事務		8
登録販売者試験の受験願書の取扱事務		196
薬剤師免許申請等の取扱事務（書換え交付申請含む）		17
医薬品医療機器法関係事務	新規許可・届出	87
	許可更新	32
	変更・休止・廃止の届出	424
毒物劇物取締法関係事務	新規登録・届出	2
	登録更新	15
	変更・廃止の届出	26
麻薬及び向精神薬取締法等関係事務	廃棄に関する届出	1,301
	年間届	885

検査課（目次）

1 食品検査状況	
（1）食品収去検査	1 1 0
（2）食品中の有害物質等汚染実態調査	1 1 3
（3）畜水産食品の残留有害物質試買検査	1 1 3
（4）腸管出血性大腸菌等汚染実態調査	1 1 3
（5）カビ毒の検査	1 1 3
2 食中毒・感染症関係検査状況	
（1）食中毒・食品苦情相談に伴う検査状況	1 1 4
（2）感染症発生時の検査状況	1 1 5
（3）H I V迅速検査状況	1 1 5
3 生活衛生検査状況	1 1 5

1 食品検査状況

(1) 食品収去検査

ア 食品分類別検査状況（規格基準該当分）

検査項目	食品分類	魚介類			肉・卵類加工品	乳類加工品	アイスクリーム類氷菓	穀類及びその加工品	野菜果物及びその加工品	菓子類	清涼飲料水	酒類	缶詰・瓶詰	その他の食品	添加物	牛乳	その他	かき			その他	合計	
		違反検体数	無加熱摂取	凍結前加熱後摂取														凍結未加熱後摂取	生かき	かき清浄海水			かき養殖海域海水
					1													1			2		
		2	5	3	3	44	45	14	45	67	97	164	64	2		20	33		1	37	121	767	
理化学試験	保存料	10	14	15	10	220	204	15	140	250	457	825	320	10	100	165						2,755	
	甘味料	8	12	12	8	180	172	60	180	215	431	697	257	8	100	141						2,481	
	着色料	24	36	36	24	504	492	36	456	564	1,056	1,728	768	24	168	396						6,312	
	酸化防止剤	9							9	29	207				9							263	
	発色剤				4	42																46	
	乳等省令						7		88								4					99	
	油脂変質								2													2	
	重金属												120									120	
	亜硫酸塩					1			1	17	3			2		2						26	
品質保持	1							17													18		
水分活性					1																1		
シアン化合物								4													4		
理化学合計	52	62	63	42	908	912	118	864	1,062	1,990	3,460	1,465	44	377	704		4				12,127		
細菌試験	生菌数		5	3	2				45							1		37			93		
	大腸菌群		5	3		31	10	11	45			61				1					167		
	E. Coli				3	34															37		
	サルモネラ属					33															33		
	黄色ブドウ球菌					33															33		
	クロストリジウム属					12															12		
	大腸菌群最確数																			121	121		
	E.Coli 最確数																		37		37		
	恒温試験													16								16	
	腸炎ビブリオ最確数																		37		37		
乳酸菌数						11															11		
リステリア菌						3															3		
細菌合計		10	6	5	31	122	25	90				61			16	2		111		121	600		
総合計	52	72	69	47	939	1,034	143	954	1,062	1,990	3,460	1,526	44	377	720		6		111		121	12,727	

保存料	甘味料	着色料	品質保持剤	防かび剤	乳等省令
ソルビン酸	サイクラミン酸塩	タール系色素	プロピレングリコール	オルトフェニルフェノール	乳脂肪分 乳固形分 無脂乳固形分 酸度 比重
安息香酸	ズルチン	その他		ジフェニール	
サリチル酸	サッカリンナトリウム	酸化防止剤	発色剤	チアベンダゾール	
デヒドロ酢酸	アスパルテーム	ブチルヒドロキシアニソール	亜硝酸根	イマザリル	
パラオキシ安息香酸	アセスルファムカリウム	ジブチルヒドロキシトルエン	重金属	アゾキシストロピン	
プロピオン酸	スクラロース	その他	鉛	ピリメタニル	
			ヒ素	フルジオキシニル	

イ 食品分類別検査状況（規格基準外）

検査項目	食品分類	魚介類			肉・卵類加工品	乳類加工品	アイスクリーム類氷菓	穀類及びその加工品	野菜果物及びその加工品	菓子類	清涼飲料水	酒類	精製飲料	水	缶詰・瓶詰	その他の食品	添加物	牛乳	かき			その他	小計	ふきとり	合計	
		無加熱摂取	凍結前加熱後摂取	凍結後加熱後摂取															生かき	かき清浄海水	かき養殖海域海水					
																										再掲数
再掲数		3			3	4	44	44	11	70	7				6		1	37		121		351		351		
検体数		5			84	83	6	53	141	172	140	7			28	2	1	44	43	122	8	939	321	1,260		
理化学試験	保存料	1			1			45	17	1												65		65		
	甘味料				1			36	12		1												50		50	
	着色料							108	36														144		144	
	乳等省令					4		47									1						52		52	
	残留塩素																			43			43		43	
	過マンガン酸カリウム消費量																			43			43		43	
	重金属											5												5		5
	亜硫酸塩									1						2								3		3
	塩分								10	1										39			50		50	
	水分活性				2				10	4	16					2								34		34
	水分含量								1															1		1
pH								10	5	16					2								33		33	
理化学合計		1			4	4	236	31	76	33	6				6		1	39	86			523		523		
細菌試験	生菌数	2			84	81		9	141	163	137	1			25				7	43	122		815	315	1,130	
	大腸菌群	2			84	82		9	134	169	137	1			25								643	315	958	
	E. Coli	4			84	81			134	169	133	1			25								631	315	946	
	サルモネラ属	1			53	36			61	68	120				14									353	193	546
	腸管出血性大腸菌0157																			14				14	10	24
	その他の腸管出血性大腸菌																			70				70	20	90
	病原大腸菌																								29	29
	黄色ブドウ球菌	1			84	81			141	169	133	1			25									635	296	931
	腸炎ビブリオ				5															43				48		48
	カンピロバクター																								10	10
	セレウス菌	4							11	3	20													38	15	53
	クロストリジウム属	4									4													8		8
	大腸菌群最確数																			43	1			44		44
	E. Coli 最確数																			7				7		7
	乳酸菌数	4									4													8		8
	酵母	4							5	1	4													14	10	24
	腸炎ビブリオ最確数																			7	122			129		129
真菌	4							5		6				1	2						8	26	16		42	
リステリア						2																	2		2	
嫌気性乳酸菌	4									4													8		8	
細菌合計		34			394	361	2	18	632	742	702	4			115	2			105	129	245	8	3,493	1,544	5,037	
総合計		35			394	365	6	254	663	818	735	10			121	2	1	144	215	245	8	4,016	1,544	5,560		

ウ 食品群別、不適理由別検査状況

区 分	検 査 数	適 合 数	不 適 数	不適率 (%)	不 適 理 由				
					E.coli 最 確 数	食品添加物	残留農薬	そ の 他	小 計
魚 介 類	2			0.0					
冷 凍 食 品	無加熱摂取冷凍食品	5			0.0				
	凍結前加熱加熱後摂取	3			0.0				
	凍結未加熱加熱後摂取	3			0.0				
魚 介 類 加 工 品	44			0.0					
肉 ・ 卵 類 加 工 品	45		1	2.2		1			1
乳 製 品	14			0.0					
乳 類 加 工 品									
アイスクリーム類・氷菓	45			0.0					
穀 類 及 び そ の 加 工 品	67			0.0					
野菜・果物類及びその加工品	97			0.0					
菓 子 類	164			0.0					
清 涼 飲 料 水	64			0.0					
酒 精 飲 料	2			0.0					
水									
缶 詰 ・ 瓶 詰	20			0.0					
そ の 他 の 食 品	33			0.0					
添 加 物									
牛 乳	1			0.0					
そ の 他 の 乳									
生 か き	37		1	2.7	1				1
か き 清 浄 海 水									
か き 養 殖 海 域 海 水	121			0.0					
そ の 他									
合 計	767	0	2	0.3	1	1	0	0	2

(2) 食品中の有害物質等汚染実態調査

	検体数	検査項目数
鶏肉・果物		
魚介類	11	88
合 計	11	88

検査項目：残留農薬 8 項目

(3) 畜水産食品の残留有害物質試買検査

	検体数	検査項目数
肉・卵類	14	336
はちみつ	12	252
魚介類	4	124
合 計	30	712

検査項目：残留動物用医薬品等
21～32 項目

(4) 腸管出血性大腸菌等汚染実態調査

	検体数	検査項目数
野菜・果物等	12	84
肉類	28	211
合 計	40	295

検査項目：腸管出血性大腸菌、
サルモネラ属菌等
7～8 項目

(5) カビ毒の検査

	検体数	検査項目数
コーヒー豆	2	8
パスタ類、小麦粉	9	36
ナッツ類	7	28
香辛料類	2	8
とうもろこし加工品	4	16
オートミール	1	4
合 計	25	100

検査項目：アフラトキシン
B₁、B₂、G₁、G₂

2 食中毒・感染症関係検査状況

(1) 食中毒・食品苦情相談に伴う検査状況

ア 保健所別検査件数

区 分	備 前	備 中	備 北	美 作	真 庭	合 計
検 体 数	6	1		10	52	69
検査項目数	58	16		150	780	1,004

イ 検体分類別検査状況

区 分		食品・水	ふきとり	便	合 計
検 体 数		42	20	7	69
検査項目数	E . C o l i				
	サルモネラ属	42	20	7	69
	腸管出血性大腸菌O157	42	20	7	69
	腸管出血性大腸菌	84	40	14	138
	病原大腸菌	42	20	7	69
	黄色ブドウ球菌	42	20	7	69
	腸炎ビブリオ	42	20	3	65
	エルシニア	42	20	3	65
	カンピロバクター	42	20	7	69
	ウェルシュ菌	42	20	3	65
	セレウス菌	42	20	3	65
	赤痢菌	42	20	3	65
	その他のビブリオ	42	20	3	65
	エロモナス	42	20	3	65
プレシオモナス	42	20	3	65	
ノロウイルス			1	26	
合 計		630	300	74	1,004

ウ ノロウイルス検査状況（再掲）

区 分		備 前	備 中	備 北	美 作	真 庭	合 計
検 体 数			1				1
陽性検体数	G I ^{※1}						
	G II ^{※1}		1				1
陰 性 検 体 数							

※1 遺伝子群

(2) 感染症発生時の検査状況

区 分	備 前	備 中	備 北	美 作	真 庭	合 計
腸管出血性大腸菌 O 1 5 7	12	3		2	3	20
腸管出血性大腸菌 O 2 6				1		1
腸管出血性大腸菌 O 8	4					4
腸管出血性大腸菌 O 1 1 1				2		2
腸管出血性大腸菌 O 1 6 6	4					4
腸管出血性大腸菌 O 1 2 8	6				17	23
合 計	26	3		5	20	54

(3) HIV迅速検査状況

	備前	美作	合計
HIV迅速検査検体数	10	8	18

3 生活衛生検査状況

区 分	プー	浴槽水	原水	その他	合計	
検 体 数	67	167	4	5	243	
理化学検査	p H	67	166	4	5	242
	KMnO ₄ 消費量	67	166	4	5	242
	濁 度	67	166	4	5	242
	色 度			4	4	8
	トリハロメタン	10				10
	小 計	211	498	16	19	744
微生物検査	大 腸 菌	67		4	4	75
	大 腸 菌 群		166		1	167
	レジオネラ属菌	4	167	4	5	180
	一般細菌数	67				67
	小 計	138	333	8	10	489
合 計	349	831	24	29	1,233	

その他・・・シャワー水、かぶり湯

